

# 病院年報

第 53 号  
(2023)



川崎市立 井田病院

## 基本理念

川崎市立井田病院は、自治体病院として、市民に信頼され、市民が安心してかかれる病院づくりを目指します。

### ❖ 運営方針

1. 川崎市立井田病院は、公立病院として地域住民の医療の要望に応えます。
2. 地域の病院や診療所とのつながりを大切にします。
3. 生活習慣病を中心とする専門性の高い医療を行います。
4. 市内唯一の結核病床を有する病院としての充実した機能の整備に努めます。
5. 地域におけるがん診療連携拠点病院としての役割を果たします。
6. 緩和ケアと在宅療養支援を柱に、地域包括ケアシステムを進めます。
7. あらゆる災害に対応できる病院としての役割を果たします。
8. 急に具合が悪くなった方のために、救急医療の体制の強化に努めます。
9. 井田山の美しい自然環境を活かし、ボランティア活動を通じて、地域の医療と文化のより所となります。
10. 医療従事者のより良い研修の場となるように、職員各人が医療水準の向上に努めます。
11. 病院経営の健全化に努めます。

## ❖ 診療方針

1. 温かい心、やさしい手、確かな技術を提供します。
2. 患者さん中心のチーム医療をすすめます。

## ❖ 患者さんの権利と責任

川崎市立井田病院では、「市民から信頼され、安心してかかれる病院づくり」の理念のもとに、質の高い医療の提供とサービスの向上に努めています。

そこで、最善の医療を行うために、「患者さんの権利と責任」を明記し、その実現に向けて、皆さまとともに歩んで行きたいと思えます。

1. 患者さんは、川崎市立井田病院で公平かつ最良の医療を受ける権利があります。
2. 患者さんは、病院での診療結果、治療の方法、予想される危険性、医療費など診療内容について、十分な説明や診療情報の提供を受ける権利、すなわち知る権利があります。
3. 患者さんは、十分な説明を受けたうえで、ご自身の意思で治療法を選択してください。そのために、カルテを含む診療情報の開示やセカンド・オピニオン（別の医師または別の医療機関の意見）を求める権利があります。
4. 患者さんには、法により必要とされるものを除き、ご自身の情報を承諾なしに第三者に開示されない権利があります。
5. 医療は患者さんと医療提供者がお互いに信頼し合い、協力して行っていくものであり、患者さんに求められる次のような責任があります。
  - ア. ご自身の心身や生活の情報について、医療提供者に出来るだけ正確に知らせる責任があり、また、ご自身の病気や医療について十分に理解するように努力する責任があります。
  - イ. 他の患者さんが医療を受けるための妨げにならないよう、社会的なルールや病院内の規則に従い、病院職員の指示を守る義務があります。



「財団法人 日本医療機能評価機構」による認定



# 発行のことば

病院長 伊藤 大輔

2023年度、世界で最も衝撃的だったニュースといえばイスラム組織ハマスが10月7日にイスラエルに大規模な奇襲攻撃をかけ、民間人ら1200名を殺害、240人の人質を拉致したことに端を発する軍事衝突でした。その後のイスラエルによるハマス壊滅作戦はガザの住民と拉致した人質を盾にして地下に潜んだハマスのゲリラ戦略のため2万人ともいわれるパレスチナ側の死者にも関わらず、戦闘の終焉は見えない状況が続いています。

一方でウクライナへのロシア侵攻は膠着状態ともいえる消耗戦に投入しております。自軍の犠牲も顧みず力押しを命じられるロシア兵、中途半端な欧米諸国の支援に頼って守るウクライナ兵と犠牲になる一般人に同情を禁じえません。

戦争と医学の関係は複雑です。都市が被害を受けるとき、被害者を救うべき病院と医療関係者は被災者でありながら闘い続けざるを得ません。

その悲劇の中でも多くの医療技術や医学的進歩のきっかけが生まれます。戦争の報道を見てクリミア戦争で活躍したナイチンゲール（赴任先はスクタリですが）を思い出された方も少なくないことでしょう。

医学界からも支援の輪が広がることを願います。

国内では2024年元日の能登半島地震が最悪のニュースでした。当院DMAT隊も1月11日に車両2台で甚大な被災地である珠洲市に出動し、19日まで過酷な状況の中これまで訓練してきた技量を十分に発揮して現地医療に貢献してまいりました。その後も看護師、事務職などの支援を数次にわたって実施いたしました。

さて井田病院の2023年を振り返ります。5月8日に新型コロナウイルス感染症の扱いが5類に変更となり、世間の人々の感染予防に対する意識が大きく変化していく中で医療機関として必要な感染防御対応は守りつつ一般診療の再建に取り組む一年となりました。

内部の診療体制を拡充するとともに地域連携の強化に注力し、外来受診重点医療機関の指定取得を経て2024年3月に宿願であった地域医療支援病院の認定をいただくことができたのは院内スタッフだけでは決して達成できなかった目標であり、医師会・歯科医師会・健康福祉局を含め関係各位の暖かいご支援の賜物と考えております。

2019年のピークからコロナ対応の中で失速していた病院の稼働状況・各種経営指標も着実に改善しており、前年度に比して病床稼働率が6.9%、医業収支が2億円、人件費率が2.8%の改善となっています。

現在は病床稼働率のさらなる向上、重症度・医療・看護必要度の改善の両立を目指して全職員で取り組んでいるところです。皆様方のご支持ご支援を是非ともお願いいたします。



# 目 次

基本理念		4 地域別患者数	38
刊行のことば		5 時間外急患診療状況	39
		6 診療アウトカム	40
		7 特定健診・市がん検診等受診者数	41
<b>I 病院の概要</b>		<b>IV 各科（課）のあゆみ</b>	
1 施設の概要	1	1 診療科	
2 診療部門	1	(1) 内科	42
3 管理部門	2	(2) 呼吸器内科	45
4 病床数	2	(3) 循環器内科	46
5 病棟	2	(4) 血液疾患センター(血液内科)	46
6 病院の指定・認定	2	(5) 腫瘍内科	47
7 施設基準一覧	4	(6) 糖尿病内科	47
8 組織図	10	(7) 腎臓内科	48
9 建物配置図	11	(8) 脳神経内科	48
10 病棟等配置図	12	(9) 感染症内科	49
11 主要アクセス	13	(10) 消化器センター	
12 沿革	14	肝臓内科・消化器内科	49
13 三役人事の変遷	20	(11) 消化器センター	
14 職員定数及び現員数(2023年4月)	22	外科・消化器外科	51
15 主な委託業務	23	(12) プレストセンター(乳腺外科)	52
16 主要医療機器・備品(2023年度末)	24	(13) 呼吸器外科	55
		(14) 整形外科	55
<b>II 決算のあらまし</b>		(15) 脳神経外科	56
1 年度別収収支状況	29	(16) 精神科	56
2 2023年度の決算		(17) リウマチ膠原病・痛風センター	56
(1) 病院運営に係る収収支	30	(18) 皮膚科	57
(2) 建設改良に係る収収支	30	(19) 泌尿器科・泌尿器内視鏡科	58
(3) 損益計算書	31	(20) 婦人科	58
3 財産状況明細	32	(21) 眼科	59
4 主な経営分析	34	(22) 耳鼻咽喉科	60
		(23) 麻酔科	61
<b>III 診療概要</b>		(24) 歯科口腔外科	61
1 科別患者状況		(25) 救急総合診療センター・救急科	61
(1) 外来	35	2 放射線診断科・放射線治療科	63
(2) 入院	35	3 検査科・病理診断科	70
2 病棟別稼働状況	36	4 リハビリテーション科	73
3 科別収収実績(2023年度)		5 内視鏡センター	75
(1) 医業収益	37		
(2) その他医業収益	37		

6	MEセンター	76
7	透析センター	77
8	集中治療室	77
9	手術部	78
	(1) ロボット手術センター	78
10	薬剤部	78
	(1) 調剤業務(内用・外用薬)	80
	(2) 注射剤調剤業務	81
	(3) 製剤業務	82
	(4) 薬剤管理指導業務	82
	(5) 無菌製剤処理業務	83
	(6) 持参薬鑑別 年度別総件数	84
	(7) 治験・臨床研究 新規承認案件	85
	(8) 2023年度 休日、夜間勤務状況	85
11	看護部	85
	(1) 人事・組織	85
	(2) 主な行事など	86
	(3) 看護部の現状	87
	師長会	89
	主任会	89
	副主任会	90
	教育委員会	91
	安全管理委員会	92
	感染管理委員会	92
	記録委員会	93
	働きやすい職場づくり委員会	94
	退院調整班	94
	がん看護緩和ケア班	95
	スペシャリスト班	95
	救急部会	95
12	食養科	96
13	教育指導部	100
14	地域医療部	102
15	医療安全管理室	106
16	感染対策室	107
17	医事課	108
18	在宅緩和ケアセンター	108
	(1) 緩和ケア病棟	109
	(2) 医療相談部門	110
	(3) 在宅ケア部門	111

(4) がん相談支援センター	111
----------------	-----

## V 業績目録

1	著書・論文・投稿	112
2	学会発表	114
3	講演・講師派遣	119

## VI 研修・実習

1	研修会	
	(1) リハビリテーション科	125
	(2) 放射線診断科	125
	(3) 検査科	129
	(4) 薬剤部	131
	(5) 看護部	137
	(6) 食養科	139
	(7) 地域医療部・ 在宅緩和ケアセンター	141
2	実習指導	143
	(1) 薬剤部	143
	(2) 看護部	143

## VII 委員会

委員会一覧	145	
1	医療安全管理委員会	147
2	医療安全部会	147
3	検査診断報告書等確認対策部会	147
4	院内感染対策委員会	147
5	感染部会	147
6	輸血療法委員会	148
7	放射線安全委員会	149
8	医療ガス安全管理委員会	149
9	衛生委員会	150
10	働き方改革推進委員会	151
11	薬事委員会	152
12	医療機器管理委員会	152
13	透析機器安全管理委員会	153
14	医療放射線管理委員会	153
15	医療事故防止対策委員会	153
16	治験・臨床研究倫理審査委員会	153
17	倫理委員会	153
18	保険委員会	154



19	DPC委員会	154
20	診療情報管理委員会	154
21	医療情報システム安全管理部会	154
22	診療録管理委員会	155
23	救急医療運営委員会	155
24	当直検討部会	155
25	院内救急対応部会	156
26	RST(呼吸サポートチーム)部会	156
27	災害時医療等委員会	156
28	DMAT 部会	157
29	地域連携委員会	157
30	地域がん診療連携拠点病院 推進委員会	157
31	キャンサーボード	158
32	化学療法管理委員会	158
33	クリニカルパス委員会	159
34	褥瘡対策委員会	159
35	NST(栄養サポートチーム) 運営委員会	159
36	給食委員会	160
37	職員研修委員会	160
38	研修管理委員会	160
39	看護師特定行為研修部会	161
40	図書委員会	161
41	機種・診療材料選定委員会	161
42	市民交流・サービス向上委員会	163
43	ホームページ・広報委員会	164
44	臨床検査管理委員会	165
45	外来診療委員会	165
46	手術部委員会	165
47	HCU委員会	166
48	院内がん登録運用委員会	166
49	地域包括ケア病棟運営委員会	166
50	緩和ケア委員会	169
51	がんサポート・緩和ケア部会	169
52	病床管理運営委員会	170
53	ハラスメント防止対策委員会	170
54	糖尿病サポートチーム運営委員会	170
55	認知症ケア運営委員会	171

## VIII 取得図書

1	利用統計	172
2	単行書受入	172
3	EBMツール	172
4	文献検索ツール	172
5	電子書籍ツール	172
6	現行受入雑誌(洋雑誌)	172
7	現行受入雑誌(和雑誌)	172

# I 病院の概要

(2023年4月1日現在)



## 1 施設の概要

所 在 〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田2丁目27番1号

電 話 044(766)2188 (代表)

F A X 044(788)0231

敷地面積 36,702.037 m<sup>2</sup>

建築面積 10,745.37 m<sup>2</sup> (うち、別館 1,473.090 m<sup>2</sup>)

保育所 335.37 m<sup>2</sup> 倉庫 84.18 m<sup>2</sup>

立体駐車場 2,185.66 m<sup>2</sup> )

延床面積 39,480.45 m<sup>2</sup> (うち、別館 3,283.380 m<sup>2</sup>)

保育所 308.15 m<sup>2</sup> 倉庫 168.36 m<sup>2</sup>

立体駐車場 2,932.97 m<sup>2</sup> )

## 2 診療部門

診療科目

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、腫瘍内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、感染症内科、人工透析内科、肝臓内科、緩和ケア内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、アレルギー科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、病理診断科

専門外来

### 【内科】

消化器、リウマチ、脳神経、腎臓、CKD、呼吸器、禁煙、在宅酸素、循環器（心臓）、ペースメーカー、不整脈、睡眠時無呼吸症候群、感染症、渡航前予防相談、糖尿病、内分泌、血液、腫瘍

### 【外科】

大腸ポリープ、ストーマ、胆石、血管

### 【脳神経外科】

リハビリ（2023年7月～）

### 【整形外科】

装具、脊椎

### 【婦人科】

家族性腫瘍相談、婦人科内視鏡、女性健康

### 【泌尿器科】

尿失禁、膀胱鏡・ESWL(体外衝撃波結石破碎)

### 【歯科口腔外科】

顎関節・口腔顔面痛

### 【耳鼻咽喉科】

難聴、喉頭、補聴器

その他

検査科、MEセンター、薬剤部、食養科、看護部、集中治療室(HCU)、手術部、内視鏡センター、化学療法センター、リウマチ膠原病・痛風センター、教育指導部、地域医療部、臨床研究支援室、健康管理室、救急センター、感染対策室、医療安全管理室

### 3 管理部門

事務局（庶務課・医事課）

### 4 病床数

383 床（一般病床 343 床、結核病床 40 床）

### 5 病棟

本館 一般病床及び結核病床

緩和ケア病棟 一般病床

### 6 病院の指定・認定

#### （1）法令等による指定

保険医療機関

労災保険指定医療機関

指定自立支援医療機関（更生医療）

指定自立支援医療機関（精神通院医療）

身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関

精神保健指定医の配置されている医療機関

生活保護法指定医療機関

結核指定医療機関

被爆者一般疾病指定医療機関

被爆者認定疾病指定医療機関

感染症指定医療機関

公害医療機関

臨床研修指定病院

地域がん診療連携拠点病院

エイズ治療拠点病院

難病指定医療機関

DPC対象病院

指定小児慢性特定疾病医療機関

神奈川県災害拠点病院

神奈川DMAT-L指定病院

神奈川DMAT指定病院

神奈川県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関  
在宅療養後方支援病院  
地域医療支援病院（2024年3月29日～）

## （２） 学会による認定

日本内科学会日本専門医機構 内科専門研修プログラム基幹施設  
日本整形外科学会専門医研修施設  
日本消化器外科学会専門医修練施設  
日本泌尿器科学会専門医教育施設  
日本呼吸器学会呼吸器内科領域専門研修制度基幹施設  
日本リウマチ学会教育施設  
日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医研修施設  
日本糖尿病学会認定教育施設 I  
日本消化器内視鏡学会指導施設  
日本外科学会外科専門医制度修練施設  
日本腎臓学会認定教育施設  
日本麻酔科学会麻酔科認定病院  
日本がん治療認定医機構認定研修施設  
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設  
日本透析医学会専門医制度認定施設  
日本高血圧学会専門医研修施設 I  
日本緩和医療学会認定研修施設  
日本感染症学会研修施設  
日本消化器病学会認定施設  
日本大腸肛門病学会認定施設  
日本臨床細胞学会施設認定  
日本臨床細胞学会教育研修施設  
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設  
日本病理学会研修認定施設 B  
日本皮膚科学会認定専門医研修施設  
日本眼科学会専門医制度研修施設  
日本口腔顔面痛学会研修施設  
日本顎関節学会顎関節症専門医関連研修施設  
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設（咽喉系）  
日本口腔外科学会認定准研修施設  
日本リハビリテーション医学会研修施設  
日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設

日本脈管学会認定研修関連施設

日本乳癌学会認定施設

日本医学放射学会画像診断管理認証施設「MR I 安全管理に関する事項」

## 7 施設基準一覧

### 施設基準一覧（基本）

（令和6年3月31日 現在）

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
1	地域歯科診療支援病院歯科初診料	（病初診）第65号	平成30年10月1日
2	歯科外来診療環境体制加算2	（外来環2）第431号	平成30年10月1日
3	一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）	（一般入院）第1491号	令和6年2月1日
4	結核病棟入院基本料（10対1）	（結核入院）第1089号	令和4年8月1日
5	救急医療管理加算	（救急医療）第143号	令和2年4月1日
6	診療録管理体制加算2	（診療録2）第94号	平成16年5月1日
7	医師事務作業補助体制加算1	（事補1）第95号	令和2年7月1日
8	急性期看護補助体制加算25対1（看護補助5割以上） 看護補助体制充実加算	（急性看補）第74号	令和4年10月1日
9	看護職員夜間12対1配置加算2	（看夜配）第115号	令和元年12月1日
10	療養環境加算	（療）第5号	平成28年9月1日
11	重症者等療養環境特別加算	（重）第116号	平成28年9月1日
12	緩和ケア診療加算	（緩診）第16号	平成23年2月1日
13	栄養サポートチーム加算	（栄養チ）第33号	平成23年3月1日
14	医療安全対策加算1 医療安全対策地域連携加算1	（医療安全1）第78号	令和元年9月1日
15	感染対策向上加算1 指導強化加算	（感染対策1）第19号	令和4年5月1日
16	患者サポート体制充実加算	（患サポ）第254号	令和4年1月1日
17	重症患者初期支援充実加算	（重症初期）第15号	令和4年4月1日
18	報告書管理体制加算	（報告管理）第31号	令和5年4月1日
19	呼吸ケアチーム加算	（呼吸チ）第49号	令和3年8月1日
20	後発医薬品使用体制加算2	（後発使2）第116号	令和4年4月1日
21	データ提出加算	（データ提）第24号	平成24年10月1日
22	入退院支援加算1、入院時支援加算、総合機能 評価加算	（入退支）第110号	令和4年10月1日

23	認知症ケア加算 1	(認ケア) 第 191 号	平成 30 年 12 月 1 日
24	せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第 83 号	令和 2 年 4 月 1 日
25	地域医療体制確保加算	(地医確保) 第 40 号	令和 4 年 10 月 1 日
26	ハイケアユニット入院医療管理料 1	(ハイケア 1) 第 29 号	平成 28 年 8 月 1 日
27	地域包括ケア病棟入院料 2、看護職員配置加算、看護職員夜間配置加算	(地包ケア 2) 第 65 号	令和 4 年 10 月 1 日
28	緩和ケア病棟入院料 1	(緩 1) 第 11 号	令和 2 年 4 月 1 日
29	看護職員処遇改善評価料 61	(看処遇 61) 第 7 号	令和 5 年 10 月 1 日

施設基準一覧 (特掲・その他)

(令和 6 年 3 月 31 日 現在)

	届出項目	受理番号	算定開始年月日
1	糖尿病合併症管理料	(糖管) 第 54 号	平成 20 年 4 月 1 日
2	がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第 54 号	平成 22 年 4 月 1 日
3	がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第 17 号	令和 4 年 10 月 1 日
4	がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第 9 号	平成 26 年 4 月 1 日
5	がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第 61 号	令和 5 年 4 月 1 日
6	外来緩和ケア管理料	(外緩) 第 3 号	平成 24 年 4 月 1 日
7	糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第 95 号	平成 30 年 11 月 1 日
8	婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第 175 号	令和 2 年 8 月 1 日
9	腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第 15 号	令和 2 年 4 月 1 日
10	一般不妊治療管理料	(一妊管) 第 106 号	令和 4 年 10 月 1 日
11	二次性骨折予防継続管理料 1	(二骨管 1) 第 43 号	令和 4 年 4 月 1 日
12	二次性骨折予防継続管理料 2	(二骨継 2) 第 31 号	令和 4 年 4 月 1 日
13	二次性骨折予防継続管理料 3	(二骨継 3) 第 92 号	令和 4 年 4 月 1 日
14	下肢創傷処置管理料	(下創管) 第 48 号	令和 4 年 9 月 1 日
15	外来放射線照射診療料	(放射診) 第 34 号	平成 28 年 4 月 1 日
16	外来腫瘍化学療法診療料 1	(外化診 1) 第 44 号	令和 4 年 4 月 1 日
17	連携充実加算	(外化連) 第 89 号	令和 4 年 4 月 1 日
18	ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第 512 号	平成 29 年 7 月 1 日
19	がん治療連携計画策定料	(がん計) 第 7 号	平成 22 年 7 月 1 日
20	肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第 50 号	平成 22 年 4 月 1 日
21	薬剤管理指導料	(薬) 第 165 号	平成 22 年 4 月 1 日
22	医療機器安全管理料 1	(機安 1) 第 96 号	平成 20 年 4 月 1 日



23	医療機器安全管理料 2	(機安 2) 第 56 号	令和 2 年 4 月 1 日
24	医療機器安全管理料 (歯科)	(機安歯) 第 20 号	令和 2 年 4 月 1 日
25	歯科治療時医療管理料	(医管) 第 1568 号	平成 24 年 7 月 1 日
26	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注 2	(在看) 第 5 号	平成 30 年 12 月 1 日
27	在宅療養後方支援病院	(在後病) 第 24 号	令和元年 8 月 1 日
28	在宅患者訪問褥瘡管理指導料	(在訪褥) 第 17 号	令和 3 年 3 月 1 日
29	持続血糖測定器加算 (間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合) 及び皮下連続式グルコース測定	(持血測 1) 第 47 号	平成 29 年 7 月 1 日
30	持続血糖測定器加算 (間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測 2) 第 14 号	令和 2 年 4 月 1 日
31	B R C A 1 / 2 遺伝子検査	(B R C A) 第 48 号	令和 6 年 2 月 1 日
32	H P V 核酸検出及び H P V 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)	(H P V) 第 146 号	平成 26 年 4 月 1 日
33	検体検査管理加算 (I)	(検 I) 第 123 号	平成 13 年 1 月 1 日
34	検体検査管理加算 (II)	(検 II) 第 170 号	令和元年 10 月 1 日
35	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	(歩行) 第 93 号	平成 29 年 10 月 1 日
36	精密触覚機能検査	(精密触覚) 第 2 号	平成 30 年 4 月 1 日
37	画像診断管理加算 1	(画 1) 第 111 号	平成 26 年 4 月 1 日
38	画像診断管理加算 2	(画 2) 第 135 号	平成 29 年 10 月 1 日
39	C T 撮影及び M R I 撮影	(C ・ M) 第 523 号	平成 29 年 10 月 1 日
40	冠動脈 C T 撮影加算	(冠動 C) 第 92 号	平成 29 年 10 月 1 日
41	乳房 M R I 撮影加算	(乳房 M) 第 40 号	令和 4 年 2 月 1 日
42	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第 31 号	平成 22 年 4 月 1 日
43	外来化学療法加算 1	(外化 1) 第 79 号	平成 27 年 2 月 1 日
44	無菌製剤処理料	(菌) 第 72 号	平成 20 年 4 月 1 日
45	脳血管疾患等リハビリテーション料 (II)	(脳 II) 第 221 号	平成 24 年 10 月 1 日
46	運動器リハビリテーション料 (I)	(運 I) 第 92 号	平成 24 年 10 月 1 日
47	呼吸器リハビリテーション料 (I)	(呼 I) 第 172 号	平成 24 年 10 月 1 日
48	摂食機能療法の注 3 に規定する摂食嚥下機能回復体制加算 2	(摂嚥回 2) 第 2 号	令和 4 年 4 月 1 日

49	がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第 84 号	平成 29 年 4 月 1 日
50	歯科口腔リハビリテーション料 2	(歯リハ 2) 第 132 号	平成 26 年 4 月 1 日
51	エタノールの局所注入 (甲状腺)	(エタ甲) 第 61 号	平成 22 年 4 月 1 日
52	エタノールの局所注入 (副甲状腺)	(エタ副甲) 第 28 号	平成 22 年 4 月 1 日
53	人工腎臓	(人工腎臓) 第 192 号	平成 30 年 4 月 1 日
54	導入期加算 2 及び腎代替療法実績加算	(導入 2) 第 25 号	令和 5 年 4 月 1 日
55	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第 124 号	平成 24 年 10 月 1 日
56	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第 52 号	平成 28 年 4 月 1 日
57	手術用顕微鏡加算	(手顕微加) 第 85 号	平成 28 年 4 月 1 日
58	口腔粘膜処置	(口腔粘膜) 第 484 号	平成 30 年 7 月 1 日
59	CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	(歯CAD) 第 127735 号	令和 2 年 4 月 1 日
60	センチネルリンパ節加算	(セ節) 第 23 号	令和 5 年 11 月 1 日
61	組織拡張器による再建手術 (乳房 (再建手術) の場合に限る。)	(組再乳) 第 44 号	令和 2 年 11 月 1 日
62	緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	(緊整固) 第 14 号	令和 4 年 6 月 1 日
63	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第 83 号	令和 5 年 8 月 1 日
64	羊膜移植術	(羊膜移) 第 9 号	令和 4 年 10 月 1 日
65	顎関節人工関節全置換術 (歯科)	(歯顎人工) 第 1 号	令和 2 年 4 月 1 日
66	乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検 (併用)	(乳セ 1) 第 46 号	平成 22 年 8 月 1 日
67	乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検 (単独)	(乳セ 2) 第 46 号	平成 22 年 8 月 1 日
68	乳腺悪性腫瘍手術 (乳輪温存乳房切除術 (腋窩郭清を伴わないもの) 及び乳輪温存乳房切除術 (腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫) 第 12 号	平成 28 年 4 月 1 日
69	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)	(ゲル乳再) 第 46 号	令和 2 年 11 月 1 日
70	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第 77 号	平成 10 年 4 月 1 日
71	大動脈バルーンパンピング法 (IABP法)	(大) 第 70 号	平成 13 年 12 月 1 日
72	腹腔鏡下肝切除術	(腹肝) 第 59 号	令和 5 年 4 月 1 日
73	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第 62 号	平成 27 年 7 月 1 日

74	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	(腎) 第 16 号	平成 3 年 6 月 1 日
75	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術 (経尿道)	(膀胱ハ間) 第 31 号	平成 29 年 11 月 1 日
76	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第 39 号	令和 5 年 8 月 1 日
77	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第 16 号	平成 28 年 8 月 1 日
78	腹腔鏡下仙骨脛固定術	(腹仙骨固) 第 25 号	令和 4 年 10 月 1 日
79	腹腔鏡下仙骨脛固定術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹仙骨固支) 第 10 号	令和 4 年 10 月 1 日
80	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術	(胃瘻造) 第 150 号	平成 27 年 6 月 1 日
81	輸血管管理料Ⅱ	(輸血Ⅱ) 第 85 号	平成 24 年 4 月 1 日
82	輸血適正使用加算	(輸適) 第 86 号	平成 25 年 2 月 1 日
83	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第 14 号	平成 24 年 4 月 1 日
84	胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第 80 号	平成 27 年 4 月 1 日
85	広範囲顎骨支持型装置埋入手術	(人工歯根) 第 25 号	令和 2 年 4 月 1 日
86	歯根端切除手術の注 3	(根切顕微) 第 65 号	平成 28 年 4 月 1 日
87	レーザー機器加算	(手光機) 第 477 号	平成 30 年 7 月 1 日
88	麻酔管理料 (Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第 64 号	平成 8 年 12 月 1 日
89	麻酔管理料 (Ⅱ)	(麻管Ⅱ) 第 63 号	令和 6 年 2 月 1 日
90	放射線治療専任加算	(放専) 第 67 号	令和 2 年 4 月 1 日
91	外来放射線治療加算	(外放) 第 56 号	令和 2 年 4 月 1 日
92	高エネルギー放射線治療	(高放) 第 111 号	平成 18 年 4 月 1 日
93	1 回線量増加加算	(増線) 第 35 号	令和 2 年 4 月 1 日
94	画像誘導放射線治療 (IGRT)	(画誘) 第 45 号	令和 3 年 11 月 1 日
95	体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策) 第 38 号	令和 3 年 11 月 1 日
96	定位放射線治療	(直放) 第 50 号	令和 3 年 11 月 1 日
97	定位放射線治療呼吸性移動対策加算	(定対策) 第 36 号	令和 3 年 11 月 1 日
98	病理診断管理加算 2	(病理診 2) 第 37 号	平成 30 年 8 月 1 日
99	悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第 29 号	平成 30 年 4 月 1 日
100	クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第 5581 号	平成 19 年 4 月 1 日
101	入院時食事療養 (Ⅰ)	(食) 第 58 号	昭和 33 年 10 月 1 日
102	酸素の購入価格の届出	(酸素) 第 52502 号	令和 5 年 4 月 1 日

医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6(歯科点数表第2章第9部手術の通則4を含む)に掲げる手術および経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈ステント留置術の症例数

当院では次の通り手術症例数があります。(期間:令和5年1月～令和5年12月)

区分1に分類される手術

ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0件
イ	黄斑下手術等	0件
ウ	鼓室形成手術等	0件
エ	肺悪性腫瘍手術等	0件
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0件

区分2に分類される手術

ア	靭帯断裂形成手術等	1件
イ	水頭症手術等	0件
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
エ	尿道形成手術等	47件
オ	角膜移植術	0件
カ	肝切除術等	8件
キ	子宮付属器悪性腫瘍手術等	0件

区分3に分類される手術

ア	上顎骨形成術等	1件
イ	上顎骨形悪性腫瘍手術等	0件
ウ	バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0件
エ	母指化手術等	0件
オ	内反足手術等	0件
カ	食道切除再建術等	1件
キ	同種死体腎移植術等	0件

区分4に分類される手術

141件

その他の区分に分類される手術

ア	人工関節置換術	19件
イ	乳児外科施設基準対象手術	0件
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	28件
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む)及び体外循環を要する手術	0件
オ	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	26件

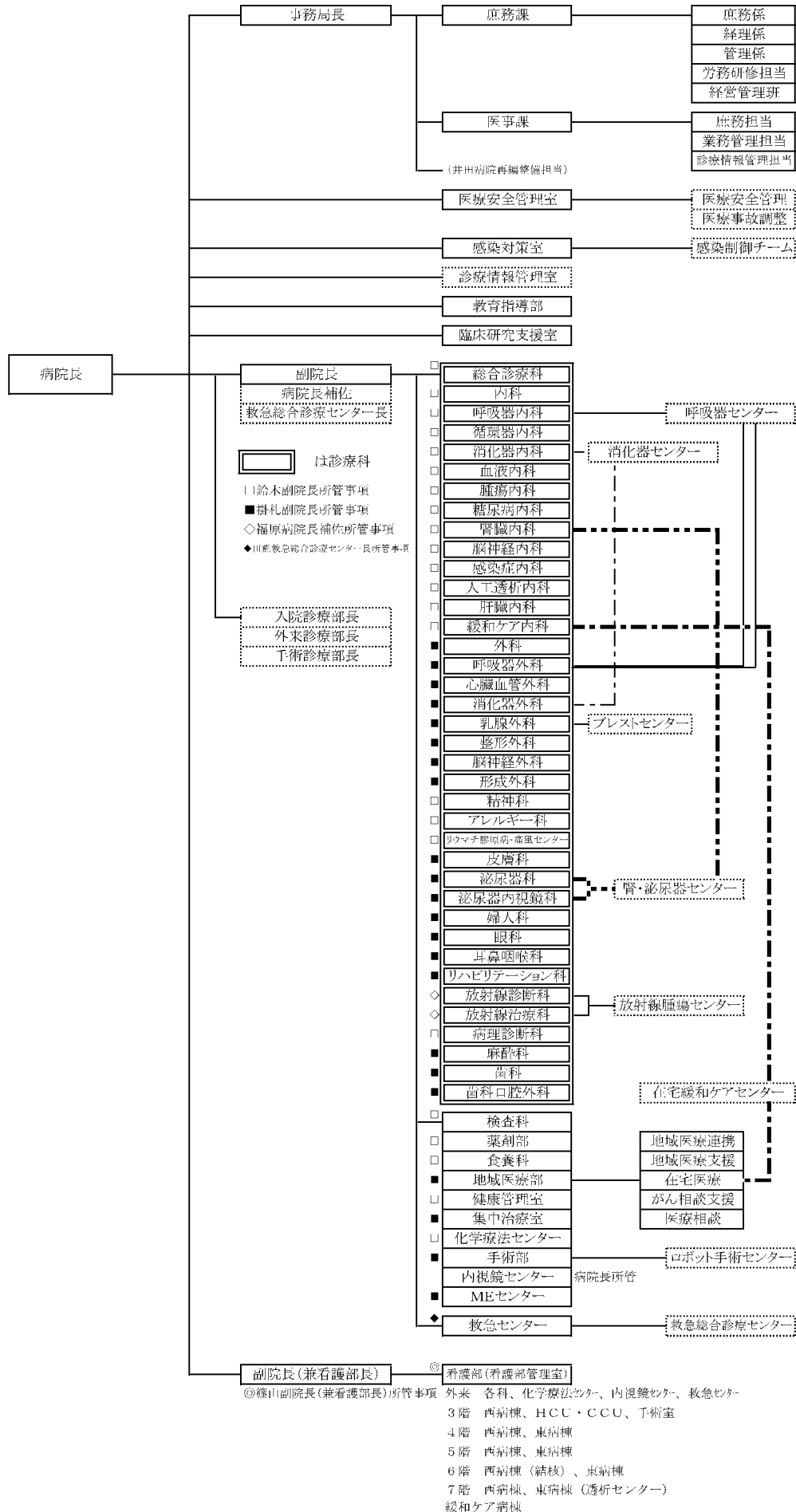
経皮的冠動脈形成術

1	急性心筋梗塞に対するもの	0件
2	不安定狭心症に対するもの	0件
3	その他のもの	3件

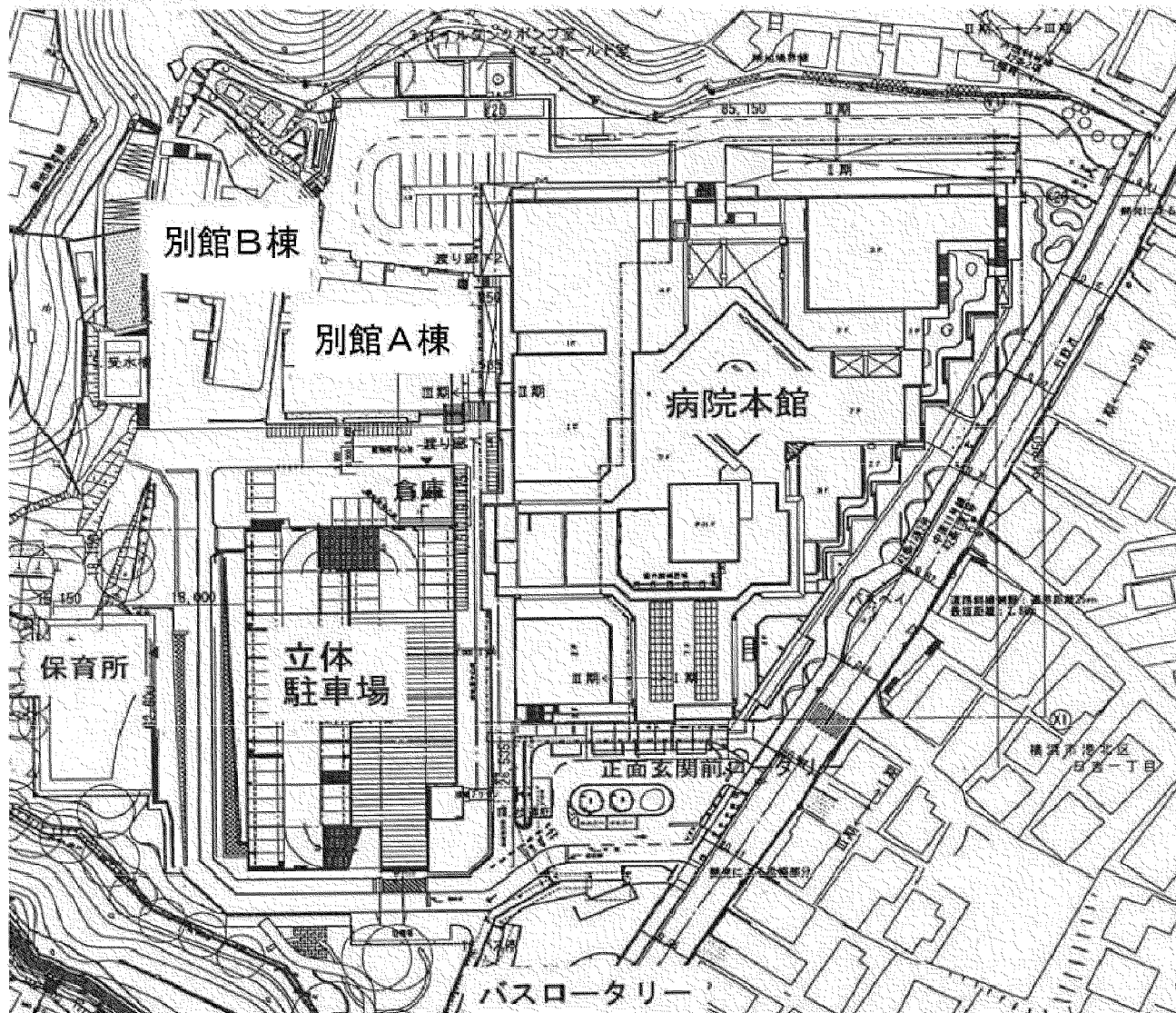
経皮的冠動脈ステント留置術

1	急性心筋梗塞に対するもの	0件
2	不安定狭心症に対するもの	0件
3	その他のもの	24件

8 組織図 (2023年4月1日現在)



9 建物配置図 (2023年4月現在)



10 病棟等配置図(2023年4月現在)

本 館		
	東	西
7階	透析センター	病棟（腎・循環器・内分泌系）
6階	病棟（呼吸器系）	病棟（結核）
5階	病棟（整形・内科系）	病棟（外科・泌尿器系）
4階	病棟（内科・混合外科）	病棟（地域包括ケア病棟）
3階	手術室 HCU・CCU MEセンター	病棟（救急後方病床）
2階	外来部門 リハビリセンター 化学療法センター 内視鏡センター 検査科 がん・総合健診センター 院長室 副院長室 診療部長室 医局 研修医室 庶務課 看護部管理室 師長室 感染対策・医療安全管理室 図書室 レストラン 売店 会議室	
1階	総合受付 外来部門 救急センター 画像診断受付 検体検査室 生理機能 検査室 医事課 地域医療部 診療情報管理室 防災センター	
地階	画像診断受付 放射線治療 MRI検査室 CT検査室 アイソトープ検査室 おくすりお渡し窓口 薬剤部 食養科 物品SPD リネンセンター ベッドセンター 中央監視室 機械室	

別 館（●は外部運営）		
	A棟	B棟
2階	緩和ケア病棟	緩和ケア病室 家族室 サンルーム
1階		在宅訪問医療 ●訪問看護ステーション井田 ●いだ地域包括支援センター
地階		研修室 機械室

※3階西病棟の一部をコロナ患者受け入れ病棟として使用している。

## 11 主要アクセス

### ◆バス

#### 【井田病院】下車

最寄駅	路線・所要時間
J R 南武線 武蔵新城駅 南口	市営バス(川 68) 井田病院行 約 17 分
J R 南武線、東急東横線・目黒線 武蔵小杉駅 東口	市営バス(杉 01、02) 井田病院行 約 17 分
J R 横須賀線 武蔵小杉駅	市営バス(杉 01) 中央療育センター前行 約 17 分 市営バス(杉 02) 井田病院行 約 23 分
J R 南武線・京浜東北線・東海道線 川崎駅 西口	市営バス(川 66) 井田病院行 約 43 分
東急田園都市線 宮前平駅	市営バス(城 11) 井田病院行 約 25 分
東急東横線・目黒線 元住吉駅	市営バス(川 66) 井田病院行 約 11 分

#### 【井田病院正門前】下車

最寄駅	路線・所要時間
東急東横線・目黒線・新横浜線、 横浜市営地下鉄 日吉駅	東急バス(日 23) さくらが丘行 約 5 分

### ◆徒歩・タクシー

東急東横線・目黒線・新横浜線、横浜市営地下鉄 日吉駅

: 徒歩約 15 分・タクシー約 5 分





## 12 沿革

昭和 24 年(1949)	3 月	昭和 20 年 8 月に発足されたが一時閉鎖されていた法定伝染病院を、病床(50 床)使用許可を受け川崎市立井田病院として開設
	6 月	保有病床 50 床のうち 40 床を結核病床とし 10 床を伝染病床とする
昭和 26 年(1951)	1 月	伝染病床 10 床を結核病床に用途変更、結核専門診療機関となる
昭和 27 年(1952)	3 月	A・B・C 病棟(木造平屋建 100 床)完成、昭和電工より結核病棟委託
昭和 30 年(1955)	3 月	D 病棟(木造平屋建、50 床)完成
昭和 33 年(1958)	4 月	外来診療開始
	10 月	基準給食実施
昭和 35 年(1960)	5 月	本館(Ⅰ号棟鉄筋コンクリート 3 階建 70 床)完成
昭和 36 年(1961)	7 月	看護婦宿舎 4 寮(木造平屋建)完成
昭和 40 年(1965)	9 月	基準寝具実施
	12 月	一般診療(成人病)開始
	〃	病室用途変更し、一般 15 床、結核 258 床とする
昭和 43 年(1968)	5 月	本館(Ⅰ号棟)4 階増築(鉄筋コンクリート建、54 床)
昭和 44 年(1969)	12 月	公害病認定検査病院に指定
昭和 45 年(1970)	7 月	病理解剖室・動物飼育室(木造平屋建)完成
	12 月	Ⅱ号棟(鉄筋コンクリート地下 1 階、地上 5 階建、155 床)完成
昭和 46 年(1971)	3 月	看護婦宿舎(鉄筋コンクリート 3 階建、5 室)完成
	7 月	Ⅰ号棟(旧本館、182 床)改造完成、B・C・D 病棟廃止
	10 月	日本脳神経外科学会専門医制度指定訓練場所となる
昭和 47 年(1972)	2 月	研究棟整備
	5 月	血液透析開始(慢性 4 床、急性 1 床)
	7 月	小児ぜん息病棟開設(鉄筋コンクリート 3 階建、48 床)
昭和 48 年(1973)	5 月	C・C・U 棟(8 床)完成、内科学会認定教育関連病院に指定
昭和 50 年(1975)	3 月	Ⅱ号棟増築分(現Ⅱ号棟東鉄筋コンクリート 5 階建、100 床)完成
	7 月	Ⅲ号棟(鉄筋コンクリート地下 1 階地上 4 階建、133 床)完成
昭和 51 年(1976)	6 月	腎センター改造完成(慢性 8 床、急性 2 床)
昭和 52 年(1977)	6 月	C・C・U 病棟業務開始
昭和 53 年(1978)	3 月	外来窓口会計及び保険請求業務電算化実施
	11 月	霊安解剖室完成
昭和 54 年(1979)	2 月	入退院精算及び保険請求業務電算化実施
	7 月	Ⅰ号棟改造により許可病床 610 床となる
昭和 55 年(1980)	1 月	日本外科学会認定医制度修練施設となる
	5 月	保健医療部を設置
	7 月	日本臨床病理学会認定病院となる
昭和 56 年(1981)	3 月	看護婦宿舎(鉄筋コンクリート 5 階建)完成
	6 月	許可病床 550 床となる
	12 月	重病者の看護及び収容基準 15 床許可
昭和 57 年(1982)	4 月	〃 1 床追加
昭和 58 年(1983)	4 月	日本整形外科学会認定制度研修施設となる
	10 月	許可病床 556 床となる
	11 月	作業療法実施承認
昭和 59 年(1984)	3 月	Ⅰ号棟 1 階改造完成
	9 月	研究棟廃止(駐車場整備)
昭和 60 年(1985)	5 月	在宅酸素療法実施承認
	7 月	優生保護法指定医認定
	9 月	許可病床 558 床となる
	10 月	肢体機能訓練用プール完成
昭和 61 年(1986)	1 月	日本消化器外科学会専門医認定修練施設となる
	4 月	日本泌尿器科専門医教育施設となる
	6 月	重症者の看護基準 10 床追加(看護及び収容基準 26 床となる)
	8 月	在宅中心静脈栄養療法指導管理の実施届出

	12月	自己腹膜灌流指導管理の実施届出
昭和62年(1987)	4月	川崎市在宅心身障害者短期期間入所事業の委託医療機関に指定
昭和63年(1988)	4月	在宅自己導尿指導管理の実施届出
	〃	在宅経営栄養法指導管理の実施届出
	〃	人工腎臓水処理加算の実施届出
	〃	老人作業療法実施承認
	11月	労災保険指定医療機関となる
	12月	労災アフターケア施設となる
平成元年(1989)	5月	Ⅱ号棟CCU(7床)がICU・CCU(延10床)となり、Ⅲ号棟地下へ移転
	9月	循環器シネ撮影、DSA用アンギオシステム導入
	12月	ICU・CCUの基準看護が特3類として承認される
平成2年(1990)	3月	警備室建替工事完了
	5月	在宅寝たきり患者処理指導管理科の届出
	12月	体外衝撃波結石破碎装置購入
平成3年(1991)	2月	日本大腸肛門病学会専門医修練施設となる
	3月	電子内視鏡システム導入
	6月	体外衝撃波、腎尿管結石破碎術承認
	12月	放射性同意元素等許可使用に係る事項の許可
平成4年(1992)	3月	直線加速装置更新に伴うリニアックの構造設備使用許可の認可
	8月	体外衝撃波胆石破碎術の施設基準に係る承認
	〃	基準看護承認(結核、精神特1類(Ⅱ))
平成6年(1994)	2月	基準看護特3類承認(Ⅱ-西4病棟)
	3月	在宅療養指導実施届出
	4月	日本胸部疾患学会認定医制度認定施設(内科系)となる
	〃	日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設となる
	7月	MR装置導入
	〃	基準看護特3類承認(Ⅱ-西病棟他7病棟)
	〃	胸腔鏡下肺切除術施設基準届出
	8月	病衣貸与施設届出
	〃	高度難聴指導管理料施設基準届出
	10月	療養環境加算届出(Ⅲ-2病棟)
	〃	食堂加算(Ⅳ号棟)届出
	〃	新看護料 2:1看護A届出13病棟(一般) 3:1看護A届出1病棟(結核)
	11月	夜間勤務等看護加算届出
	〃	理学療法(Ⅱ)施設基準届出
	12月	モデル緩和ケア病床(4床)実施
	〃	Ⅰ号棟4階(結核)開設(Ⅰ号棟3階から移床)
平成7年(1995)	2月	腎センター拡充オープン(10床→16床)
	〃	Ⅰ号棟改修(外壁・内部改修)
	5月	日本呼吸器学会専門医制度関連施設となる
	6月	入院時食事療養等届出(特別管理)
	9月	日本リウマチ学会認定施設となる
平成8年(1996)	2月	Ⅰ号棟3階病棟(呼吸器科52床)開設
	〃	Ⅱ号棟西5階移床(Ⅱ号棟西3階へ)
	3月	重症者療養環境特別加算病床変更(16床→26床)
	4月	川崎総合ケアセンター準備担当発足
	〃	新「霊安室」完成
	〃	画像診断管理施設基準届出
	〃	院内感染防止対策加算届出
	〃	検体検査管理加算届出
	〃	夜間勤務等看護(Ⅰ)加算届出
	8月	小児ぜん息児童全員退院

	11月	Ⅱ号棟西5階病棟内部改修完了
	〃	Ⅱ号棟西4階移床(Ⅱ号棟西5階へ、9年3月まで)
平成8年(1996)	12月	麻酔管理料届出
	〃	日本気管支学会認定医制度指定施設関連施設となる
平成9年(1997)	3月	Ⅳ号棟あおぞら学園閉園
	4月	日本神経学会認定医制度教育関連施設となる
	〃	衛生局と民生局の統合により健康福祉局の所属となる
	5月	薬剤管理指導料届出
	6月	肢体機能訓練用プール取り壊し
	〃	Ⅳ号棟をかわさき総合ケアセンターに改築着手
	8月	建物耐震診断実施
	〃	日本胸部学会認定制度指定施設関連施設となる
平成10年(1998)	2月	医事課会計システム更新
	3月	廃棄物置場改修
	〃	Ⅲ号棟耐震性愛水槽設置(震災対策)
	〃	Ⅰ・Ⅱ号棟窓ガラス飛散防止工事(震災対策)
	〃	生化学自動分析システム導入
	4月	看護部メッセージ業務外部委託
	10月	かわさき総合ケアセンター(井田老人デイサービスセンター含む)開設 (準備担当解散)
	〃	日本乳癌学会研修施設となる
	11月	緩和ケア病棟施設基準届出
	12月	Ⅰ号棟空調用熱源装置改修工事完了
平成11年(1999)	1月	許可病床552床に変更(精神6床減)
	3月	Ⅱ号棟東1階食養科控室をⅠ号棟へ移動
	〃	ヘリカルCT導入
	4月	歯科診療室移動(Ⅰ号棟1階へ)
	〃	標榜科より神経科を廃止
	〃	保健医療部を廃止
	5月	夜間看護加算変更届出(西-3病棟 a→b)
	11月	日本透析医学学会認定医教育関連施設となる
平成12年(2000)	2月	井田病院開院50周年式典
	3月	平成11年度包括外部監査結果報告
	〃	臨床研修病院(病院群)の指定を受ける
	〃	電話交換機改修工事完了
	4月	かわさき総合ケアセンター(在宅医療部門)介護保険事業所指定
平成13年(2001)	3月	Ⅱ・Ⅲ号棟内部改修工事完了
	〃	病院基本理念となる、「市民から信頼され、市民が安心してかかれる病院づくりを目指します。」というテーマが決定
	7月	全国公立連盟関東・中部支部会議開催 (開催病院 井田病院 「ホテル ザ・エルシィ」に於いて)
	9月	井田病院敷地内に中原区「市民健康の森」オープン
平成14年(2002)	3月	Ⅲ号棟3・4階内部改修工事完了
	9月	救急医療体制の整備(試行)実施
	11月	内視鏡室内部改修
平成15年(2003)	2月	Ⅱ号棟東5階内部改修。 (Ⅰ号棟3階病棟を休床とし、Ⅱ号棟東5階病棟の稼働を開始)
	6月	薬剤の「院外処方」の本格実施
	7月	「女性専用外来」の新設
平成16年(2004)	2月	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」を受審
	4月	許可病床443床に変更
	〃	井田病院がんセンター開設
	〃	「禁煙外来」の新設

	10月	2泊3日糖尿病教育入院の新設
平成17年(2005)	4月	地方公営企業法全部適用への移行(川崎市病院局の設置)
	〃	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」認定を取得
	6月	午後外来(内科及び外科・消化器科)の開始
	7月	土曜日外来の開始(第1・3土曜日開設)
	8月	医事課内に地域医療連携担当(地域医療連携室)を設置
	9月	新MR装置の導入
平成18年(2006)	3月	「川崎市立井田病院再編整備基本構想」の策定
	4月	「めまい・難聴外来」の開設
	〃	井田病院再編整備担当の設置(病院局配置)
	〃	かわさき総合ケアセンターの井田老人デイケアセンターが指定管理者制度に移行
	8月	「地域がん診療連携拠点病院」に認定
	〃	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(緩和ケア病棟)」の認定を取得
	12月	「武蔵小杉駅⇄井田病院間 患者送迎用無料シャトルバス」の試行運転を開始
平成19年(2007)	3月	「川崎市立井田病院再編整備基本計画」の策定
	6月	「メタボ外来」の開設
平成20年(2008)	3月	『川崎市立井田病院基本設計』の策定
	10月	かわさき総合ケアセンター10周年(報告会の開催・記念誌の発行)
平成21年(2009)	3月	総合医療情報システム(オーダーリングシステム)の稼働
	6月	DPC導入に向けた取組開始(DPC準備病院の適用)
	8月	I号棟解体・新病院建設着工
	〃	新型インフルエンザ(H1N1)大流行 (再編整備事業に伴い、保育室建物を感染症診察室へ転用)
平成22年(2010)	2月	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」の更新審査
	3月	「地域がん診療連携拠点病院」認定更新
	4月	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(ver.6.0)」の更新認定
	12月	救急病院指定
平成23年(2011)	2月	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」における「付加機能(緩和ケア機能)」の更新審査
	3月	東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)
	4月	DPC対象病院の適用 結核病床数40床へ変更(18床減)
	6月	(財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価」における「付加機能(緩和ケア機能)ver.2.0」の更新認定
	10月	NPO法人卒後臨床研修評価機構認定受審
平成24年(2012)	1月	NPO法人卒後臨床研修評価機構認定取得 新棟第I期竣工
	4月	医事課内の地域医療連携担当を廃止し、地域医療部を設置
	5月	新棟一部開院 総合医療情報システム(電子カルテ)の稼働 歯科口腔外科診療開始 眼科診療開始 コンシェルジュ導入
	7月	II号棟、旧・新看護宿舎等解体工事、新棟II期建物着工
	8月	許可病床383床に変更(一般病床42床減)
	11月	医師事務作業補助者導入
	12月	リウマチ膠原病・痛風センター開設
平成25年(2013)	1月	ほっとサロンいだ開設
	10月	7:1入院基本料算定

	11月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
平成 26 年(2014)	1月	神奈川県救急医療功労者表彰(井田病院)
	〃	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
	4月	家族性腫瘍相談外来開設
	5月	緩和ケア病棟(PCU)3床増床(一般病床数変更なし)
	12月	新棟第Ⅱ期竣工
平成 27 年(2015)	1月	内視鏡センター、化学療法センター移転
	2月	Ⅱ期工事竣工記念式典、内覧会
	3月	全面移転実施(移転完了)、救急センター開設、3号棟閉鎖
	〃	神奈川県災害協力病院指定
	〃	「地域がん診療連携拠点病院」認定更新
	4月	新棟全面開院
	〃	CT 導入(2台体制)
	10月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
	11月	(公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver1.1)」の更新審査
平成 28 年(2016)	1月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
	2月	(公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver1.1)」の更新認定
	3月	神奈川DMAT-L 指定病院指定
	〃	「武蔵小杉駅⇄井田病院間 患者送迎用無料シャトルバス」の試行運転を終了
	5月	手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)の導入
	8月	HCU 施設基準届出
	10月	5階東病棟に無菌治療室を設置
	11月	地域包括ケア病棟(4階西病棟)の稼動開始
平成 29 年(2017)	4月	かわさき総合ケアセンターの組織を整理し実質的に地域医療部に統合
	7月	「渡航者外来」の開設
	〃	立体駐車場の仮供用開始
	11月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
	12月	立体駐車場供用開始及び有料化
	〃	市バスロータリー移設
	〃	院内保育所移設
	〃	Ⅳ期斜面防護等整備工事着工
平成 30 年(2018)	1月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
	3月	Ⅲ期工事竣工
	4月	看護部在宅医療担当を地域医療部に統合
	7月	入院セット導入
	8月	胃がんのロボット手術開始
平成 31 年(2019)	1月	MRI 装置更新・検査開始
	4月	市立川崎病院救命救急センターとの連携により「救急総合診療センター」設置
	〃	「地域連携の会～開設 70 周年～」開催
令和元年(2019)	5月	皮膚科外来移転(1階から2階へ)
	6月	外来の休診・代診情報をホームページに公開
	7月	地域包括ケア病棟にて院内デイサービス開始
	8月	「在宅療養後方支援病院」届出受理
	10月	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
	12月	Ⅳ期斜面防護等整備工事完了
令和 2 年(2020)	1月	(公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver2.0)」の更新審査
	〃	NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
	2月	神奈川県からの要請によりダイヤモンド・プリンセス号乗船者の新型コロナ

- ナウイルス感染症陽性患者 6 名を受入
- 4 月 6階西病棟(結核病床)40 床を新型コロナウイルス陽性患者受入病床に整備
- 〃 電話による院外処方箋発行を開始
- 〃 (公財)日本医療機能評価機構の「病院機能評価(3rdG;ver2.0)」の更新認定
- 5 月 新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた神奈川県の新たな医療体制「神奈川モデル」の「重点医療機関」に認定
- 6 月 一般企業及び高齢者福祉施設向けの出前講座を開始
- 11 月 地域医療部移転(1階渡り廊下付近から医事課隣へ)
- 令和 3 年(2021)3 月 院内医療従事者等への新型コロナワクチン接種開始
- 〃 かわさき総合ケアセンター廃止
- 4 月 市内医療従事者等への新型コロナワクチン接種開始
- 〃 公式ツイッターアカウント開設
- 7 月 Web 市民公開講座公開開始
- 8 月 病院敷地内広場(バスロータリー隣)及び健康の森へ続く歩道の利用開始
- 10 月 マイナンバーカード保険証の運用開始
- 11 月 総合医療情報システム(電子カルテ)更新
- 〃 高精度放射線治療システム(リニアック)稼働
- 12 月 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定訪問調査受審
- 令和 4 年(2022)1 月 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
- 7 月 災害拠点病院の認定取得
- 〃 6階西病棟 40 床を元の結核病床に戻し、3階西病棟 32 床を新型コロナウイルス陽性患者受入病床に整備
- 令和 5 年(2023)3 月 緩和ケア内科及び HCU の宿日直許可取得
- 〃 医師勤務時間短縮計画で A 水準を達成
- 7 月 連携登録医専用回線「つなぐ・つながるホッとライン」を開設
- 8 月 血管撮影装置(IVR)更新
- 10 月 紹介受診重点医療機関に認定
- 〃 院内照明の LED 化工事完了
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定受審
- 令和 6 年(2024)1 月 井田病院 DMAT 能登半島地震派遣(1/11~19)
- 〃 NPO 法人卒後臨床研修評価機構認定更新
- 3 月 地域医療支援病院の名称承認

### 13 三役人事の変遷 (2023年4月)

		氏名	在任期間	備考
院長	初代	宇賀田清二	昭和24年3月～昭和40年5月	
	2代	成川利雄	昭和40年6月～昭和45年3月	
	3代	石田堅一	昭和45年4月～昭和49年12月	
	4代	畑中栄一	昭和50年1月～昭和56年3月	
	5代	菅野卓郎	昭和56年4月～昭和62年3月	
	6代	斎藤敏明	昭和62年4月～平成6年3月	
	7代	岡島重孝	平成6年4月～平成13年3月	
	8代	若野紘一	平成13年4月～平成17年12月	
	9代	関田恒二郎	平成18年1月～平成22年3月	
	10代	長秀男	平成22年4月～平成26年3月	
	11代	橋本光正	平成26年4月～平成28年3月	
	12代	増田純一	平成28年4月～平成30年3月	
	13代	中島洋介	平成30年4月～令和4年3月	
	14代	伊藤大輔	令和4年4月～現在に至る	
理事	初代	川原英之	平成21年4月～平成22年3月	
	2代	橋本光正	平成25年4月～平成26年3月	担当理事・副院長(取扱)
	3代	宮森正	平成27年4月～平成31年3月	
副院長	初代	林寛治	昭和45年4月～昭和56年2月	
	2代	南波明光	昭和56年4月～昭和59年12月	
	3代	入交昭一郎	昭和60年1月～昭和61年11月	副院長2人制実施
	〃	津村整	昭和60年1月～平成4年3月	
	4代	岡島重孝	昭和61年12月～平成6年3月	
	〃	堀米寛	平成4年4月～平成11年3月	
	5代	塩崎洋	平成6年4月～平成16年3月	
	6代	若野紘一	平成11年4月～平成13年3月	
	7代	関田恒二郎	平成13年4月～平成17年12月	
	8代	川原英之	平成16年4月～平成21年3月	副院長3人制実施
	9代	鈴木悦子	平成16年4月～平成20年3月	*看護職副院長
	10代	宮森正	平成18年4月～平成23年3月	
	11代	池田久子	平成20年4月～平成23年3月	*看護職副院長
	12代	宮本尚彦	平成21年4月～平成25年3月	
	13代	大曾根康夫	平成22年4月～平成24年3月	
	14代	橋本光正	平成23年4月～平成26年3月	
	15代	松本浩子	平成23年4月～平成26年3月	*看護職副院長
	16代	伊藤大輔	平成25年4月～令和4年3月	
	17代	小野塚聡	平成26年4月～平成29年3月	
	18代	和田みゆき	平成26年4月～平成30年3月	*看護職副院長
	19代	小柳貴裕	平成29年4月～平成30年3月	副院長4人制実施
	20代	掛札敏裕	平成29年4月～現在に至る	
	21代	武田玲子	平成30年4月～令和2年3月	*看護職副院長
	22代	鈴木貴博	平成31年4月～現在に至る	
23代	藤原実香	令和2年4月～令和5年3月	*看護職副院長	
24代	篠山薫	令和5年4月～現在に至る	*看護職副院長	

		氏 名	在 任 期 間	備 考		
かわさき総合ケアセンター所長		宮 森 正	平成 23 年 4 月～平成 31 年 3 月	所長(取扱)		
	2代	鈴木 貴博	平成 31 年 4 月～令和 3 年 3 月	所長(兼務)		
救急センター所長		鈴木 貴博	平成 27 年 4 月～平成 31 年 3 月	*三役		
	2代	中島 洋介	平成 31 年 4 月～令和 4 年 3 月	所長(取扱)		
	3代	伊藤 大輔	令和 4 年 4 月～現在に至る	所長(取扱)		
内視鏡センター所長		大森 泰	平成 27 年 4 月～令和 5 年 3 月	*平成 29 年 4 月から三役		
病院長補佐		福原 昇	令和 2 年 4 月～現在に至る	*三役		
総婦長	初代	城内 ふじ	昭和 24 年 9 月～昭和 43 年 10 月	係長		
	2代	五町 典子	昭和 44 年 1 月～昭和 46 年 3 月			
		〃	昭和 46 年 4 月～昭和 51 年 12 月	科長		
	3代	三木 セツヨ	昭和 52 年 1 月～昭和 54 年 3 月			
	4代	加治木 ユリ	昭和 54 年 4 月～昭和 58 年 9 月			
	5代	久保田 好美	昭和 58 年 10 月～昭和 62 年 4 月			
	看護部長	6代	高木 昌子	昭和 62 年 5 月～平成 3 年 5 月	部長制実施	
		7代	強矢 千恵子	平成 3 年 4 月～平成 10 年 3 月		
		8代	守田 喜代子	平成 10 年 4 月～平成 11 年 3 月		
		9代	菅原 洋子	平成 11 年 4 月～平成 14 年 2 月		
		10代	鈴木 悦子	平成 14 年 3 月～平成 20 年 3 月		*看護職副院長
		11代	池田 久子	平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月		*看護職副院長
		12代	松本 浩子	平成 23 年 4 月～平成 26 年 3 月		*看護職副院長
		13代	和田 みゆき	平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月		*看護職副院長
		14代	武田 玲子	平成 30 年 4 月～令和 2 年 3 月		*看護職副院長
		15代	藤原 実香	令和 2 年 4 月～令和 5 年 3 月		*看護職副院長
16代		篠山 薫	令和 5 年 4 月～現在に至る	*看護職副院長		
事務局長	初代	沼口 定発	昭和 24 年 3 月～昭和 30 年 7 月	部長制実施		
	2代	遊佐 昌宏	昭和 30 年 8 月～昭和 34 年 7 月			
	3代	小林 徳利	昭和 34 年 8 月～昭和 36 年 11 月			
	4代	高柴 文彦	昭和 36 年 12 月～昭和 41 年 12 月			
	5代	野田 貞信	昭和 42 年 1 月～昭和 42 年 6 月			
	6代	深沢 久光	昭和 42 年 7 月～昭和 46 年 9 月			
	7代	飯田 操	昭和 46 年 10 月～昭和 48 年 3 月			
	8代	高松 勇	昭和 48 年 4 月～昭和 53 年 3 月			
	9代	男全 秀二	昭和 53 年 4 月～昭和 54 年 12 月			
	10代	蛭間 信夫	昭和 55 年 1 月～昭和 58 年 7 月			
	11代	大津 貞夫	昭和 58 年 8 月～昭和 60 年 3 月			
	12代	伊藤 茂次	昭和 60 年 4 月～昭和 63 年 10 月			
	13代	磯部 和男	昭和 63 年 11 月～平成 4 年 3 月			
	14代	海野 廣邦	平成 4 年 4 月～平成 5 年 3 月			
	15代	柴原 滋夫	平成 5 年 4 月～平成 6 年 3 月			
	16代	本宮 富賢	平成 6 年 4 月～平成 8 年 3 月		理事(経営担当)制実施	



	氏名	在任期間	備考
17代	市川 悦也	平成 8年 4月～平成 9年 6月	
18代	内田 章	平成 9年 7月～平成 11年 3月	
19代	鈴木 哲	平成 11年 4月～平成 13年 3月	
20代	荒金 博	平成 13年 4月～平成 15年 3月	
21代	中野 正行	平成 15年 4月～平成 19年 3月	部長制実施
22代	坂本 政隆	平成 19年 4月～平成 21年 3月	
23代	小金井 勉	平成 21年 4月～平成 23年 3月	
24代	中川原 勉	平成 23年 4月～平成 25年 3月	
25代	柄崎 智	平成 25年 4月～平成 26年 3月	
26代	神山 隆	平成 26年 4月～平成 29年 3月	
27代	田邊 雅史	平成 29年 4月～平成 31年 3月	
28代	筒井 康仁	平成 31年 3月～令和 2年 3月	
29代	北村 修	令和 2年 4月～令和 4年 3月	
30代	田中 良典	令和 4年 4月～現在に至る	

#### 14 職員定数及び現員数 (2023年4月)

職 種	定 員	現 員	会計年度任用職員現員
医師	63	60	33
歯科医師	1	2	1
薬剤師	22	22	9
臨床検査技師	21	22	11
診療放射線技師	18	18	5
理学療法士	10	6	2
作業療法士	3	3	0
言語聴覚士	2	2	2
歯科衛生士	1	1	2
視能訓練士	1	1	1
栄養士	5	5	2
臨床工学技士	7	6	1
看護師(准看護師含)	342	344	50
看護助手	0	0	38
保健師	0	0	0
助産師	0	0	0
一般事務職	20	20	43
医療事務職	6	4	0
社会福祉職	4	4	0
心理職	1	0	0
電気職	2	2	0
機械職	0	0	0
保育士	0	0	6
保育士補助	0	0	3
図書館司書	0	0	1
自動車運転手	0	0	1
コンシェルジュ	0	0	2
外来患者相談	0	0	4
救急業務嘱託員	0	0	5
計	529	522	222

## 15 主な委託業務

区 分	主な委託内容
清 掃	院内清掃 敷地内清掃
産業廃棄物処理	感染性産業廃棄物及び産業廃棄物収集運搬処理
保 安 警 備 等	院内保安警備
医 事 業 務	外来・病棟クランク 時間外救急受付 外来・入退院窓口受付、診療報酬請求、会計
放射性物質測定	放射性物質法定濃度測定
医療機器等保守	リニアック、CT、ダヴィンチ、ガンマカメラ、MRI、 X線TV装置、調剤支援システムほか
設 備 保 守	医療ガス設備保守 昇降機設備保守 消防設備関係保守
給 食	調理、配膳、下膳及び食器洗浄
検 査	一般検査、特殊検査
物 流 管 理	診療材料SPD 薬品SPD
リ ネ ン	入院患者等寝具供給 タオル供給 ベッドメーカー業務 各種クリーニング及び補修
施 設 管 理	施設管理
情報システム運用	総合医療情報システム保守
滅 菌	器材、器具等の滅菌洗浄

16 主要医療機器・備品 (2023年度末)

名称	構造	所管課
血液浄化装置	旭化成ケラレメディカル社製 ACH-Σマルチタイプ	MEセンター
大動脈バルーンポンプ	マック・ジャパン CS100オプションキットCS100OPK	MEセンター
人工透析用水処理装置	ダイセン・メンブレン・システムズ(株) SHR-82S	MEセンター
血液浄化装置	DBB-200Si, ACH-Σ	MEセンター
A剤/B剤自動溶解装置	A剤自動溶解装置TP-AI II-R, B剤自動溶解装置TP-BI II-R他	MEセンター
人工呼吸器	Savina300select他	MEセンター
多用途透析装置	D-FASAV連結式他	MEセンター
透析管理システム	人工透析管理システムMiracleDIMCSUX他	MEセンター
システムスツッカー2	イトキ 7324L-B4SP	医事
自動再来受付システム	ALMEXAPS-3000L受付機本体2台、コントローラ1台、窓口手動再来受付機1台	医事
診療費支払機	グローリー FHP-20型	医事
総合医療情報システム	サーバ、端末、ネットワーク機器、ソフトウェア等	医事
原価計算ソフト一式	メディカル・データ・ビジョン 原価計算ソフトMedicalCode他	医事
外来泌尿器科内視鏡システム	軟性ビデオスコープ CYF-VA2、ビデオシステム0TV-S7Pro他	外来
コルポスコープシステム	オリンパスメディカルシステムズ スコープ変倍鏡体(0CS5-ZB)他	外来
歯科用セントラルアクションシステム	東京技研製 診療・口腔外・技工の各バキュームモータ、コンプレッサ他	外来
体外衝撃波結石破碎装置システム	ドルニエメデックジャパン製 Delta2	外来
超音波診断装置(泌尿器科)	日立メディコ製 Preirus、コンベックス探触子EUP-C715	外来
泌尿器軟性ビデオスコープシステム	オリンパス VISERAFLITEビデオシステムセンタO TV-S190高輝度光源装置他	外来
デジタルデジタルX線撮影装置	ヨシダ製 本体(ビスタスキャンミニ)、レントゲンサーバXW46002+S1701他	外来
光干渉断層計(OCT)一式	ニテック製 光干渉断層計(OCT)RS-3000LITE	外来
マルチカラーレーザ光凝固装置	ニテック製 マルチカラーレーザMC-500Vixi	外来
細隙灯顕微鏡	カルツァイスメテック製 アブレーションノメータースプレット	外来
眼科ファイリングシステム	ニテック NAVIS-HP(診察用端末、視力入力用端末、検査取込用端末)	外来
Qスイッチルビレーザ	MODELIB103	外来
呼吸機能分析装置	CIESTAC-8900DN型	外来
炭酸ガスレーザー(CO2レーザー)	UAL3000DP	外来
紫外線殺菌システム	メッツAirdeconUV-cADUVc	外来
紫外線照射装置	UVDI-360	外来
PaxmanScalpCoolingシステム(頭皮冷却システム)	PSCS2	外来
紫外線治療器	エキシプレックス308	外来
簡易陰圧装置(空気感染隔離ユニット)	株式会社モレーンコーポレーション ミンティECU3	感染対策室
簡易陰圧装置(空気感染隔離ユニット)	株式会社モレーンコーポレーション ミンティECU4	感染対策室

名称	構造	所管課
自動染色装置	サクラファインテックジャパン(株) DRS-2000S(乾燥槽付)	検査科
超音波診断装置AprioXG(メダク 外来)	東芝メディカル SSA-790A胸部造影キット、腹部コンベックスプローブ 他	検査科
全自動抗酸菌培養検査装置	ベクトン・ディキンソンバクテック MIGIT960、ユニバーサル遠心器他	検査科
尿自動分析装置	シスメックス	検査科
局所排気装置付切出しテーブル	日本空調サービス製 L700	検査科
血液凝固自動分析装置	積水メディカル製 コアプレスタ2000・プリンター・無停電装置	検査科
全自動染色システム	サクラ・ファインテックジャパン製 自動染色装置自動ガラス封入装置他	検査科
全自動同定・感受性検査機器システム	日本ベクトン・ディキンソン フェニクス一式	検査科
超音波診断装置(検査科)	東芝メディカルシステムズ製 Aplio400、19型モニタ他	検査科
バイオサート対応電動昇降L型解剖台	加藤萬製作所 KA-ASL-BZ	検査科
筋電図・誘発電位検査装置	日本光電工業 MEB-2306	検査科
超音波診断装置LOGIQS8	GEヘルスケアジャパン LOGIQS8	検査科
自動血球分析装置	シスメックス 多項目自動血球分析装置XN-30001式	検査科
血液ガス分析装置	ラジオメーター製 ABL80FLEXシステムCO-OX、BASIC他	検査科
心臓超音波診断装置	フィリップス EPIQ7DiamondSelectSystem	検査科
全自動輸血検査装置	バイオラッド IH-500	検査科
超音波診断装置(検査科)	東芝メディカルシステムズ製 Aplioi600他	検査科
血液培養自動分析装置	BDバクテック FX(Bottom)	検査科
全自動遺伝子解析装置	GeneXpertシステム	検査科
密閉式自動固定包埋装置	サクラファインテック株式会社 ティッシュテックVIP-5Jr	検査科
臨床化学・免疫分析装置	ALINITYシステムC2I3R70-21A	検査科
自動免疫染色装置	BOND-III ProcessingModule他	検査科
全自動化学発光酵素免疫測定システム	ルミパルスG1200Plus他	検査科
採血管準備システム	BC・ROBO-8001RFID/T4161他	検査科
生理検査システム	PRM-4000	検査科
総合臨床検査システム	MELAS-i他	検査科
脳波計一式	日本光電 脳波計EEG-1260一式	検査科
密閉式自動固定包埋装置ティッシュ・テック	VIP6-AI-JO サクラ精機製	検査科
手術用顕微鏡	三鷹光器 MM-30他	手術室
腹腔鏡下手術器械システム	カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン(株) エントビジョントリカムSL/IPM他	手術室
分離式電動手術台	瑞徳医科工業 MOT-8200B型泌尿器科用テーブルトップ他	手術室
外科腹腔鏡下手術システム	オリンパス VISERA-PROHDカメラヘッド 他	手術室
外科用X線Cアーム装置	シーメンス SIREMOBILcompactL9inch	手術室
全身麻酔管理モニタリングシステム	ドレーゲル FabiusTiro	手術室

名称	構造	所管課
尿路結石破砕用レーザーシステム	ホストサイエンティフィック パーサハルスセレクト30W	手術室
腹腔鏡下手術システム	オリンパス VISERA-PROHDカメラヘッド、光源装置、高速気腹装置他	手術室
高周波手術装置(アルゴン付属)	ERBE社 51O300DヘーシックモデルE12-0716APC2モノポーラソケット付他	手術室
手術室ビデオスコープシステム(外科汎用)	カールストルツ IMAGE1IIDカメラコントロールユニットhub	手術室
手術台	瑞穂医科製 MOT-5701型EXマットレス付レビテーターアームシールド他	手術室
無影灯(カメラ、映像記録装置)	アムコ STERISLEDシリーズS27-0594カメラモジュール、液晶モニタ他	手術室
手術顕微鏡	カールツァイツ OPMILUMERA-T	手術室
超音波診断装置	日立アロカメディカル HIVIONAVIUS	手術室
外科用イメージ	GEヘルスケアジャパン株式会社 OECBrivoEssential	手術室
超音波手術器(キューサー)	日本ストライカー ソノヘッドUST-2001	手術室
腹腔鏡セット	オリンパス 超音波凝固切開装置、高周波焼灼電源装置他	手術室
スピード低温滅菌システム	ES-700i	手術室
肩関節鏡手術器械	スミスアントネフュー スパイダー2・リム・ポジションナー、ダイオニクス25灌流システム	手術室
手術支援システム(daVinciSi)	da Vinci Si サージカルシステム	手術室
下肢静脈瘤用レーザー	メディコスヒラタ製 エントサムレーザー1470(100V用)	手術室
腹腔鏡スコープ	オリンパス 先端湾曲ビデオスコープ、リレイメディカルレーザーメタルレー	手術室
赤外線観察カメラシステム	浜松ホニクス pdc-neo(蛍光マッピング付)	手術室
電気手術器(電気メス)	コヴィディエンジャパン株式会社 VI.FT10エネルギープラットフォーム他	手術室
電動式骨手術器械	エラン4エレクトロコントロールユニットGA800他	手術室
腹腔鏡用スコープ	オリンパス 先端湾曲ビデオスコープLTF-S190-10	手術室
麻酔器	ドレーゲル 全身麻酔器AtlanA350PGM	手術室
ウォッシャー・ディスペンサー	サクラ精機製 自動ジェット式超音波洗浄装置	中央滅菌室
高圧蒸気滅菌装置	三浦工業 RG-18V第一種圧力容器構造規格、角型二重構造他	中央滅菌室
酸化エチレンガス滅菌装置	ウチノ医機 GX3-U6710-S-MT台車、棚車、排ガス処理装置SET-606B	中央滅菌室
低温プラスチック滅菌装置	ジョンソンステラット 100SPS19375、スタータキット、大型トレイ2個他	中央滅菌室
内視鏡用超音波観測装置	オリンパス光学工業 EU-M2000	内視鏡室
超音波ガストロビデオスコープ	オリンパス GF-UM2000	内視鏡室
上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	内視鏡室
デジタルX線透視撮影装置	島津製作所 FLEXAVISIONF3Package	内視鏡室
大腸ビデオスコープ	オリンパスメディカルシステムズ CF-H290I	内視鏡室
電子内視鏡	オリンパスメディカルシステムズ システムEVISLUCERAEILITECV290	内視鏡室
電子内視鏡システム	十二指腸ビデオスコープTJF-260V、気管支ビデオスコープBF-Q290	内視鏡室
内視鏡画像ファイリングシステム・サーバー装置	内視鏡画像ファイリングシステムSolemioMAJ-2288他	内視鏡室
内視鏡ビデオシステム	オリンパス内視鏡ビデオシステムEVISX11式	内視鏡室

名称	構造	所管課
気管支ビデオスコープ	気管支ビデオスコープBF-Q290	内視鏡室
医用テレメータ	日本光電 WEP-4204	入院
看護管理支援システム	インフォコム製 職員管理、勤務表作成、教育支援	入院
セントラルモニタ	セントラルモニタ2式DS-8700シリーズ他	入院
セントラルモニタ	CNS-6201	入院
ベッドサイドモニタ	ベッドサイドモニタPVM-47636式/10式	入院
セントラルモニタ本体	日本光電 PU-621R他	入院
血管造影用X線診断装置	東芝メディカル INFX-8000CシステムInfinixCeleve-i	放射線科
乳房X線撮影装置	日立メディコ LORADM-4型ステレオボックスM	放射線科
一般撮影用X線装置	日立メディコ RADNEXT50X線高電圧装置DHF-155H3他	放射線科
全身用X線コンピュータ断層撮影装置	東芝メディカルシステムズ AquilionTSX-101A	放射線科
多目的デジタルX線テレビシステム	島津製作所 SONIALVISIONsafire17	放射線科
CRシステム	富士フィルムメディカル FCRPROFECTCS/CRIR363RU	放射線科
CアーMX線撮影装置	島津製作所製 診断用X線発生装置(UD150B-30)他	放射線科
ガンカメラ装置	シーメンス・ジャパン製 フルデジタル検出器赤外線自動輪郭検出機構他	放射線科
パノラマX線撮影装置	モリタ製 ヘラビューエボックス2DeBセファロ付、画像表示・処理コンソール他	放射線科
位置決め用コンピュータ断層撮影装置	東芝メディカルシステムズ製 走査ガントリ撮影テーブルレーザー投光器他	放射線科
直接撮影用X線撮影装置システムA	フジフィルムメディカル製 医用X線高電圧発生装置画像読取装置他	放射線科
直接撮影用X線撮影装置システムB	日立メディコ製 医用X線高電圧発生装置他	放射線科
回診用X線撮影装置・平面検出器	日立シウス スターモバイル一式、富士DR-ID601SE一式(端末他)	放射線科
心臓カテーテル用検査装置(ホリグラフ)	日本光電 RMC-4000	放射線科
X線一般撮影装置	日立メディコ X線撮影装置Radnext80X線管保持装置SA-300	放射線科
デジタルマンモ撮影装置	日立メディコ デジタル式乳房X線撮影装置SELENTAdimensions	放射線科
全身用X線コンピュータ断層撮影装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion/CXL	放射線科
平面検出装置	富士フィルムメディカル株式会社 平面検出装置、臥位寝台	放射線科
一般X線間接変換FPD装置	富士フィルムメディカル CAL.NEOSmartC77、C12システム	放射線科
回診用X線撮影装置	株式会社島津製作所 MobileArtEvolutionMX7	放射線科
超電導磁気共鳴診断装置(MRI)	フィリップス・ジャパン SmartPathtodStream(Achieva1.5T用)	放射線科
ポータブルX線撮影装置	FUJIFILM DRCALNEOGOPLUS他	放射線科
ポータブルX線撮影装置	FUJIFILM CALNEOGOPLUS一式他	放射線科
3次元放射線治療計画システム一式	レイサー・ラボラトリーズ RayStationRayPlan一式他	放射線科
CTリアックシステム一式	CT同室型リアックElektaSYNERGYwithAquilionLB	放射線科
IMRT・VMAT検証ツール一式	SUNNUCLEARArcCHECK一式他	放射線科
ビーム管理システム一式	東洋メディック 3DSCANNER一式他	放射線科

名称	構造	所管課
患者固定サポート・モニタリングシステム一式	CIVCOType-Sシリーズ一式他	放射線科
日常QAシステム一式	SUNNUCLEARDailyQA3一式他	放射線科
放射線治療マネジメントシステム一式	エレクタ MOSAIQ一式他	放射線科
放射線治療部門情報システム一式	RapidEyeAgentRTPro一式他	放射線科
マンモグラフィ画像診断ワークステーションシステム	mammodite 株式会社ネットカムシステム製	放射線科
医用画像解析ネットワークシステム	ZiostationREVORAS アミン(株)製	放射線科
血管撮影装置(アンギオ)一式	X線アンギオグラフィシステムAlphehiXSky+ INFX-8000C	放射線科
自動注射薬払出装置	トーヨー NDS-4000V-V4キット薬品ユニットNJK-415、注射箋プリンタユニット他	薬剤部
全自動散薬分包機	トーヨー io-9090薬袋印字装置2台Ri-62、 $\alpha$ -Wave卓制御装置	薬剤部
全自動錠剤分包機	株式会社トーヨー Xana-2720EU	薬剤部
全自動散薬分包機	株式会社トーヨー Ai-8080	薬剤部

## Ⅱ 決算のあらまし





## 1 年度別収入収支状況(経営規模)

年度別収入支出状況は、病院運営に係る収入支出額及び建設改良に係る収入支出額の合計額を決算額として計上した。

### 経営規模の推移

年度	収入			支出		
	決算額 (千円)	指数	前年度伸率	決算額 (千円)	指数	前年度伸率
2005	7,518,884	70	9.4	7,439,917	58	6.0
2006	7,030,144	66	△ 6.5	7,312,408	57	△ 1.7
2007	6,755,154	63	△ 3.9	7,524,797	59	2.9
2008	7,559,213	71	11.9	8,229,032	64	9.4
2009	9,902,411	93	31.0	11,074,015	87	34.6
2010	9,851,120	92	△ 0.5	10,245,668	80	△ 7.5
2011	14,969,596	140	52.0	15,832,027	124	54.5
2012	8,768,005	82	△ 41.4	10,827,754	85	△ 31.6
2013	9,340,696	87	6.5	10,729,958	84	△ 0.9
2014	11,244,624	105	20.4	15,866,287	124	47.9
2015	9,601,386	90	△ 14.6	11,511,375	90	△ 27.4
2016	10,078,215	94	5.0	12,087,093	94	5.0
2017	10,662,578	100	5.8	12,372,524	97	2.4
2018	10,478,378	98	△ 1.7	11,451,597	89	△ 7.4
2019	11,048,628	103	5.4	12,017,127	94	4.9
2020	12,252,924	115	10.9	12,078,604	94	0.5
2021	13,544,850	127	10.5	12,915,235	101	6.9
2022	11,119,261	104	△ 17.9	12,175,674	95	△ 5.7
2023	10,677,482	100	△ 4.0	12,801,391	100	5.1

## 2 2023年度の決算

### (1) 病院運営に係る収入及び支出額

#### 収入

科目	2023年度			2022年度			2021年度	
	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %
井田病院事業収益	10,009,695	100.0	△ 7.0	10,766,375	100.0	△ 10.7	12,056,520	100.0
医業収益	8,076,555	80.7	5.0	7,695,668	71.5	8.1	7,122,045	59.1
入院収益	4,940,873	49.4	5.2	4,698,401	43.6	13.8	4,130,217	34.3
外来収益	2,644,294	26.4	3.4	2,558,538	23.8	2.0	2,508,330	20.8
その他	491,388	4.9	12.0	438,729	4.1	△ 9.3	483,498	4.0
医業外収益	1,781,243	17.8	0.4	1,774,066	16.5	△ 15.4	2,096,189	17.4
補助金	30,413	0.3	△ 48.1	58,603	0.5	△ 84.8	385,516	3.2
負担金交付金	1,164,761	11.6	△ 10.0	1,294,595	12.0	0.1	1,292,758	10.7
資本費繰入収益	173,797	1.7	334.4	40,010	0.4	△ 37.3	63,807	0.5
その他	412,272	4.1	8.3	380,858	3.5	7.6	354,108	2.9
特別利益	151,897	1.5	△ 88.3	1,296,641	12.0	△ 54.3	2,838,286	23.5

#### 支出

科目	2023年度			2022年度			2021年度	
	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %
井田病院事業費用	11,470,389	100.0	0.3	11,433,795	100.0	6.0	10,791,473	100.0
医業費用	10,876,513	94.8	1.0	10,765,293	94.2	6.3	10,123,001	93.8
給与費	5,750,291	50.1	1.5	5,665,950	49.6	2.3	5,538,230	51.3
材料費	1,957,324	17.1	4.8	1,868,163	16.3	8.1	1,728,610	16.0
経費	2,103,657	18.3	△ 0.3	2,109,093	18.4	9.0	1,934,960	17.9
減価償却費	1,027,013	9.0	△ 0.4	1,030,719	9.0	24.3	829,436	7.7
資産減耗費	18,367	0.2	△ 74.2	71,044	0.6	△ 2.0	72,481	0.7
研究研修費	19,861	0.2	△ 2.3	20,324	0.2	5.4	19,284	0.2
医業外費用	567,816	5.0	△ 2.6	582,865	5.1	3.8	561,373	5.2
特別損失	26,060	0.2	△ 69.6	85,637	0.7	△ 20.0	107,099	1.0

#### 収益 費用 純損益

2023年度決算額 10,009,695千円 - 11,470,389千円 = -1,460,694千円

### (2) 建設改良に係る収入及び支出額

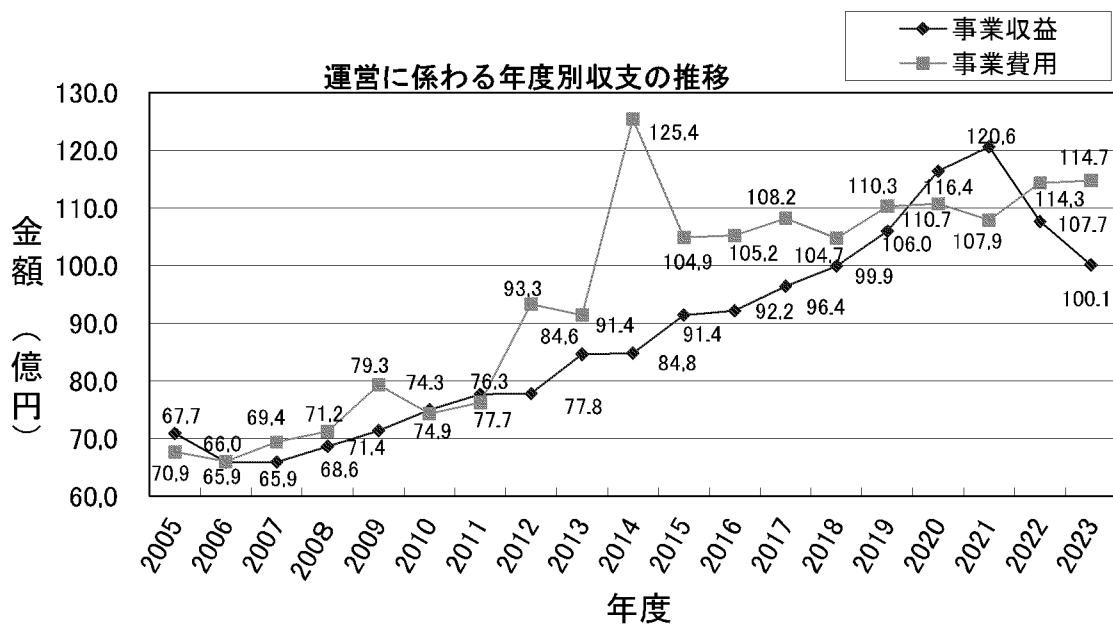
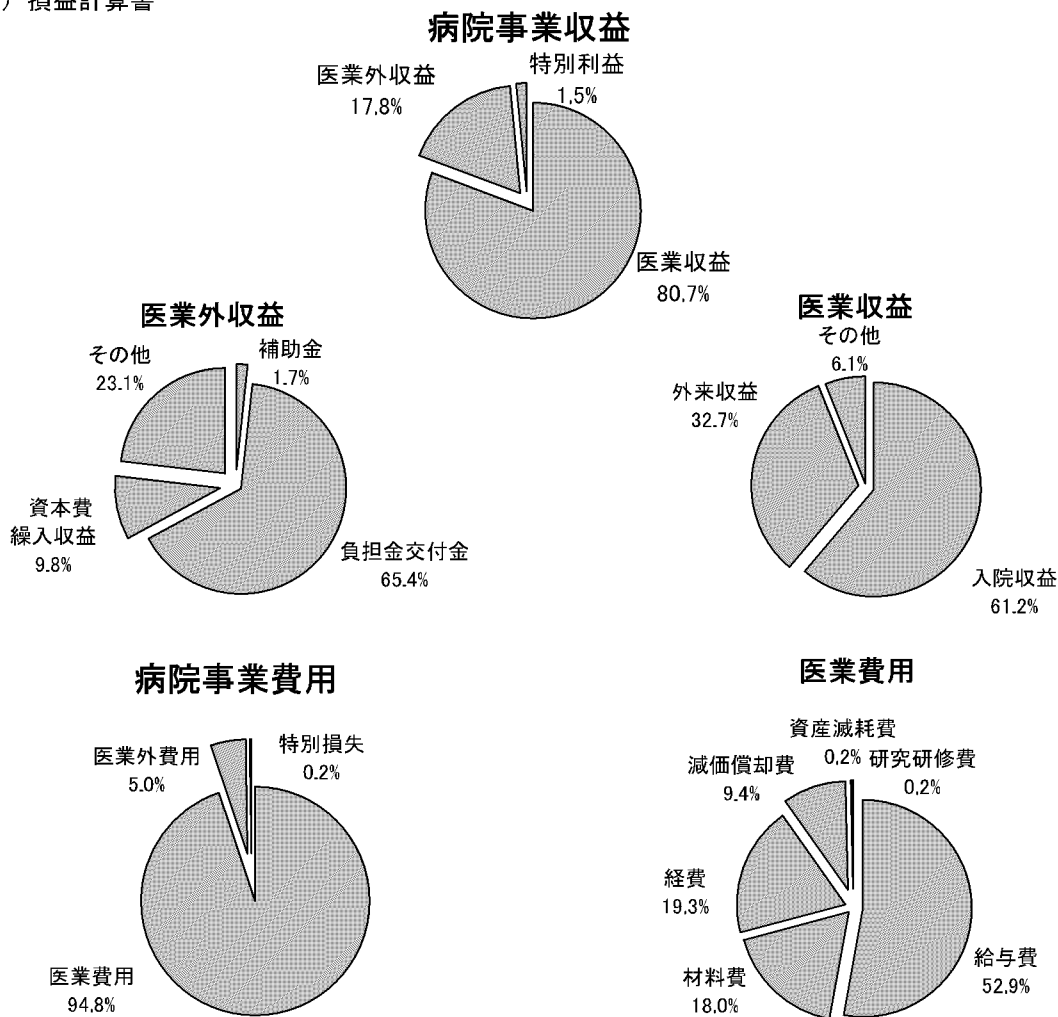
#### 収入

科目	2023年度			2022年度			2021年度	
	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %
井田病院事業資本的収入	667,787	100.0	89.2	352,886	100.0	△ 76.3	1,488,330	100.0
企業債	356,500	53.4	457.0	64,000	18.1	△ 94.4	1,151,700	77.4
補助金・寄附金	1,163	0.2	-	0	0.0	△ 100.0	59,938	4.0
負担金	310,124	46.4	7.4	288,886	81.9	4.4	276,692	18.6

#### 支出

科目	2023年度			2022年度			2021年度	
	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %	前年度伸率 %	決算額 (千円)	構成比率 %
井田病院事業資本的支出	1,331,001	100.0	79.4	741,879	100.0	△ 65.1	2,123,762	100.0
建設改良費	374,746	28.2	318.4	89,556	12.1	△ 93.9	1,459,699	68.7
病院整備事業費	0	0.0	△ 100.0	10,802	1.5	△ 91.8	132,240	6.2
改良費	134,985	10.1	-	0	0.0	0.0	0	0.0
医療器械整備費	202,893	15.2	342.9	45,813	6.2	△ 96.5	1,302,583	61.3
資産購入費	36,868	2.8	11.9	32,941	4.4	32.4	24,876	1.2
企業債償還金	956,255	71.8	46.6	652,323	87.9	△ 1.8	664,063	31.3

(3) 損益計算書



### 3 財産状況明細

比較貸借

区 分	金額		前年度比較		構成比率	
	2023年度	2022年度	増△減額	増減率	2023年度	2022年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 固 定 資 産	12,641,455	13,295,281	△ 653,826	△ 4.9	89.7	85.5
(1) 有 形 固 定 資 産	12,640,104	13,293,649	△ 653,544	△ 4.9	89.7	85.5
ア. 土 地	431,225	435,060	△ 3,835	△ 0.9	3.1	2.8
イ. 建 物	10,057,568	10,550,066	△ 492,498	△ 4.7	71.4	67.8
ウ. 構 築 物	726,733	770,352	△ 43,619	△ 5.7	5.2	5.0
エ. 器 械 備 品	1,365,372	1,503,418	△ 138,046	△ 9.2	9.7	9.7
オ. 車 両	281	334	△ 53	△ 15.9	0.0	0.0
カ. リース資産	44,602	27,576	17,027	61.7	0.3	0.2
キ. その他有形固定資産	6,843	6,843	0	0.0	0.0	0.0
ク. 建設仮勘定	7,480	0	7,480	-	0.1	0.0
(2) 無 形 固 定 資 産	1,350	1,632	△ 282	△ 17.3	0.0	0.0
ア. 電話加入権	61	61	0	0.0	0.0	0.0
イ. 施設利用権	1,290	1,572	△ 282	△ 17.9	0.0	0.0
ウ. その他無形固定資産	0	0	0	0.0	0.0	0.0
2. 流 動 資 産	1,453,061	2,259,266	△ 806,205	△ 35.7	10.3	14.5
(1) 現 金 預 金	7,095	5,902	1,193	20.2	0.1	0.0
(2) 未 収 金	1,381,639	2,205,893	△ 824,254	△ 37.4	9.8	14.2
貸倒引当金	△ 6,228	△ 11,079	4,851	△ 43.8	△ 0.0	△ 0.1
(3) 貯 蔵 品	68,381	57,928	10,453	18.0	0.5	0.4
(4) 前 払 費 用	2,174	622	1,552	249.4	0.0	0.0
(5) その他流動資産	0	0	0	0.0	0.0	0.0
資産合計	14,094,516	15,554,547	△ 1,460,031	△ 9.4	100.0	100.0

## 対照表

区 分	金額		前年度比較		構成比率	
	2023年度	2022年度	増△減額	増減率	2023年度	2022年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 負 債	18,662,756	19,248,455	△ 585,699	△ 3.0	293.9	229.4
(1) 固 定 負 債	15,572,420	16,190,461	△ 618,041	△ 3.8	245.3	192.9
ア. 企 業 債	13,487,616	14,113,129	△ 625,513	△ 4.4	212.4	168.2
イ. その他固定負債	2,084,804	2,077,332	7,472	0.4	32.8	24.8
(2) 流 動 負 債	2,828,390	2,762,861	65,529	2.4	44.5	32.9
ア. 企 業 債	982,013	956,255	25,758	2.7	15.5	11.4
イ. 未 払 金	1,230,449	1,187,484	42,965	3.6	19.4	14.1
ウ. 未 払 費 用	87,997	83,545	4,452	5.3	1.4	1.0
エ. その他流動負債	527,931	535,577	△ 7,646	△ 1.4	8.3	6.4
(3) 繰 延 収 益	261,946	295,133	△ 33,187	△ 11.2	4.1	3.5
ア. 長 期 前 受 金	2,409,291	2,103,024	306,267	14.6	37.9	25.1
イ. 収益化累計額	△ 2,147,345	△ 1,807,891	△ 339,454	18.8	△ 33.8	△ 21.5
2. 資 本	△ 12,313,515	△ 10,855,941	△ 1,457,575	13.4	△ 193.9	△ 129.4
(1) 資 本 金	6,870,862	6,870,862	0	0.0	108.2	81.9
(2) 剰 余 金	△ 19,184,377	△ 17,726,802	△ 1,457,575	8.2	△ 302.2	△ 211.2
ア. 資 本 剰 余 金	38,036	34,916	3,120	8.9	0.6	0.4
イ. 欠 損 金	△ 19,222,413	△ 17,761,718	△ 1,460,694	8.2	△ 302.8	△ 211.6
負債・資本合計	6,349,241	8,392,514	△ 2,043,273	△ 24.3	100.0	100.0

#### 4 主な経営分析

項 目	井田病院分		他病院との比較	
	2023年度決算	2022年度決算	全国平均	類似平均
稼働病床数(床)	383	383	-	-
1. 病床利用率(稼働) (%)	80.5	73.6	-	-
2. 1日平均患者数(人)	入院	265.9	235.1	159.0
	外来	576.1	588.6	398.0
3. 外来・入院患者比率 (%)	143.8	166.7	172.3	172.6
4. 職員1人1日当り患者数 ***	***	***	***	***
	医 師 入院	4.3	2.5	3.2
	外 来	6.2	4.2	5.5
	看 護 師 入院	0.8	0.7	0.8
	外 来	1.1	1.2	1.3
5. 患者1人1日当り診療収入 ***	***	***	***	***
	入 院 (円)	50,765	54,762	58,496
	外 来 (円)	18,890	17,888	16,745
6. 患者1人1日当り薬品費 (円)	5,390	5,093	4,878	4,717
7. 入院患者1人1日当り給食材料 (円)	699	643	321	372
8. 薬品使用効率 ***	***	***	***	***
	投 薬 薬 品 (%)	94.9	100.1	105.9
	注 射 薬 品 (%)	82.6	89.2	99.0
9. 検査技師1人当り検査数 (件)	49,397	48,739	63,895	61,179
10. 放射線技師1人当り放射線件数 (件)	3,407	3,424	4,151	3,724
11. 100床当り職員数 ***	***	***	***	***
	医 師 (人)	25.1	23.5	15.7
	看 護 部 門 (人)	111.0	108.9	79.3
	医 療 技 術 職 (人)	22.2	22.9	23.4
	事 務 部 門 (人)	21.1	17.8	9.3
	そ の 他 (人)	12.8	14.1	2.6
	全 職 員 (人)	192.2	187.2	127.6

## Ⅲ 診療概要





1. 科別患者状況(2023年度)

(1) 外 来

(診療日数: 243 日)

科 別	外 来 患 者 内 訳								
	新患 人	初診 人	1日平均 人	再来 人	1日平均 人	患者延数 人	1日平均 人	患者比率 %	通院日数 日
内 科									
一般内科	1,464	2,987	12.3	13,790	56.7	16,777	69.0	12.0	5.6
呼吸器内科	325	594	2.4	7,876	32.4	8,470	34.9	6.1	14.3
循環器科	92	205	0.8	7,210	29.7	7,415	30.5	5.3	36.2
糖尿内科	66	154	0.6	7,854	32.3	8,008	33.0	5.7	52.0
腎臓科	131	248	1.0	7,016	28.9	7,264	29.9	5.2	29.3
リウマチ内科	142	265	1.1	6,048	24.9	6,313	26.0	4.5	23.8
肝臓／消化器	266	638	2.6	5,650	23.3	6,288	25.9	4.5	9.9
血液内科	15	28	0.1	1,883	7.7	1,911	7.9	1.4	68.3
腫瘍内科	18	22	0.1	1,146	4.7	1,168	4.8	0.8	53.1
小計	2,519	5,141	21.2	58,473	240.6	63,614	261.8	45.4	12.4
呼吸器科 (結核)	66	69	0.3	0	0.0	69	0.3	0.0	1.0
精神科	19	31	0.1	2,745	11.3	2,776	11.4	2.0	89.5
外科	106	281	1.2	5,181	21.3	5,462	22.5	3.9	19.4
乳腺外科	121	216	0.9	5,305	21.8	5,521	22.7	3.9	25.6
呼吸器外科	2	3	0.0	740	3.0	743	3.1	0.5	247.7
整形外科	399	884	3.6	7,695	31.7	8,579	35.3	6.1	9.7
形成外科	2	3	0.0	150	0.6	153	0.6	0.1	51.0
脳神経外科	27	77	0.3	1,096	4.5	1,173	4.8	0.8	15.2
皮膚科	259	648	2.7	9,977	41.1	10,625	43.7	7.6	16.4
泌尿器科	282	599	2.5	10,454	43.0	11,053	45.5	7.9	18.5
婦人科	103	225	0.9	3,134	12.9	3,359	13.8	2.4	14.9
眼科	79	232	1.0	5,691	23.4	5,923	24.4	4.2	25.5
耳鼻咽喉科	166	359	1.5	3,236	13.3	3,595	14.8	2.6	10.0
放射線科	77	124	0.5	5,451	22.4	5,575	22.9	4.0	45.0
リハ科	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
救急科	519	768	3.2	484	2.0	1,252	5.2	0.9	1.6
歯科口腔外科	1,169	1,415	5.8	6,750	27.8	8,165	33.6	5.8	5.8
緩和ケア内科 (在宅緩和ケアセンター)	157	202	0.8	1,404	5.8	1,606	6.6	1.1	8.0
介護保険	0	0	0.0	741	3.0	741	3.0	0.5	0.0
合 計	6,077	11,277	46.4	128,707	529.7	139,984	576.1	100.0	12.4

通院日数＝患者延数÷初診

(2) 入 院

(診療日数: 366 日)

科 別	入 院 患 者 内 訳								
	前年繰越 人	入院 人	退院 人	死亡 人	繰越 人	患者延数 人	1日平均 人	患者比率 %	入院日数 日
内 科									
一般内科	20	1,215	1,133	50	52	17,276	47.2	17.8	14.4
呼吸器内科	28	649	598	47	32	10,489	28.7	10.8	16.2
循環器科	14	321	315	12	11	5,163	14.1	5.3	15.9
糖尿内科	18	243	245	5	11	4,409	12.0	4.5	17.9
腎臓科	23	492	455	32	28	8,962	24.5	9.2	18.3
リウマチ内科	19	257	249	11	16	5,130	14.0	5.3	19.8
肝臓／消化器	12	666	630	25	23	9,896	27.0	10.2	15.0
血液内科	0	2	2	0	0	4	0.0	0.0	2.0
腫瘍内科	2	7	9	0	0	119	0.3	0.1	14.9
小計	136	3,855	3,636	182	173	61,448	167.9	63.1	16.0
呼吸器科 (結核)	10	77	68	9	10	4,494	12.3	4.6	58.4
精神科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
外科	6	379	377	1	7	3,295	9.0	3.4	8.7
乳腺外科	1	116	116	0	1	590	1.6	0.6	5.1
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
整形外科	27	406	404	1	28	10,266	28.0	10.5	25.3
形成外科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
脳神経外科	0	8	6	0	2	198	0.5	0.2	28.3
皮膚科	5	163	159	4	5	2,382	6.5	2.4	14.6
泌尿器科	6	661	662	0	5	4,026	11.0	4.1	6.1
婦人科	0	48	47	0	1	196	0.5	0.2	4.1
眼科	0	103	103	0	0	309	0.8	0.3	3.0
耳鼻咽喉科	0	41	41	0	0	224	0.6	0.2	5.5
放射線科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
リハ科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
救急科	0	28	28	0	0	44	0.1	0.0	1.6
歯科口腔外科	0	89	89	0	0	471	1.3	0.5	5.3
緩和ケア内科 (在宅緩和ケアセンター)	28	486	223	269	22	9,386	25.6	9.6	19.2
介護保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	219	6,460	5,959	466	254	97,329	265.9	100.0	15.1

## 2 病棟別稼働状況

(診療実日数366日)

病棟	病床数		延病床数		入退院患者内訳						入院患者延数 <sup>*1</sup>	1日平均患者数	病床稼働率		病棟別平均在院日数 <sup>*2</sup>
	許可	実働	許可	実働	前年度繰越	入院	退院	死亡	転入	転出			次年度繰越	許可	
7西(腎・循)	45	45	16,470	16,470	37	525	746	39	392	132	37	39.1	87.0	87.0	14.8
6東(呼・内)	45	45	16,470	16,470	31	592	701	61	328	149	40	38.4	85.3	85.3	14.5
5東(整・皮)	45	45	16,470	16,470	25	616	700	9	318	211	39	33.7	74.8	74.8	12.5
5西(外・泌)	46	46	16,836	16,836	20	1,302	1,448	9	405	243	27	33.6	73.0	73.0	6.4
4東(消・J)	45	45	16,470	16,470	26	626	747	33	335	172	35	39.3	87.2	87.2	14.2
4西(地域包括)	45	45	16,470	16,470	38	279	594	5	330	14	34	35.2	78.3	78.3	20.1
3東(HCU)	8	8	2,928	2,928	4	220	21	34	400	565	4	3.8	47.8	47.8	2.2
3西(コロナ)	41 <sup>*1</sup>	41 <sup>*1</sup>	15,006	12,252	6	1,412	231	10	45	1,210	12	10.5	25.6	31.4	2.5
緩和ケア病棟	23	23	8,418	8,418	22	241	131	257	168	27	16	20.0	87.1	87.1	16.9
一般病床 <sup>*3</sup>	343	343	125,538	122,784	209	5,813	5,319	457	3	5	244	253.7	74.0	75.6	15.0
6西(結核)	40	40	14,640	14,640	10	72	65	9	5	3	10	12.3	30.7	30.7	57.4
合計	383	383	140,178	137,424	219	5,885	5,384	466	-	-	254	265.9	69.4	70.8	15.6

\*1 入院患者延数は0時から24時まで在棟した患者数である。

\*2 病棟別平均在院日数 =  $\frac{\text{入院患者延数}}{(\text{入院} + \text{退院} + \text{死亡} + \text{転入} + \text{転出}) \div 2}$

\*3 転入及び転出は一般病棟と結核病棟間の数である。

\*4 令和5年4月から令和6年1月 32床  
令和6年2月から令和6年3月 41床

### 3 科別収入実績(2023年度)

#### (1) 医業収益

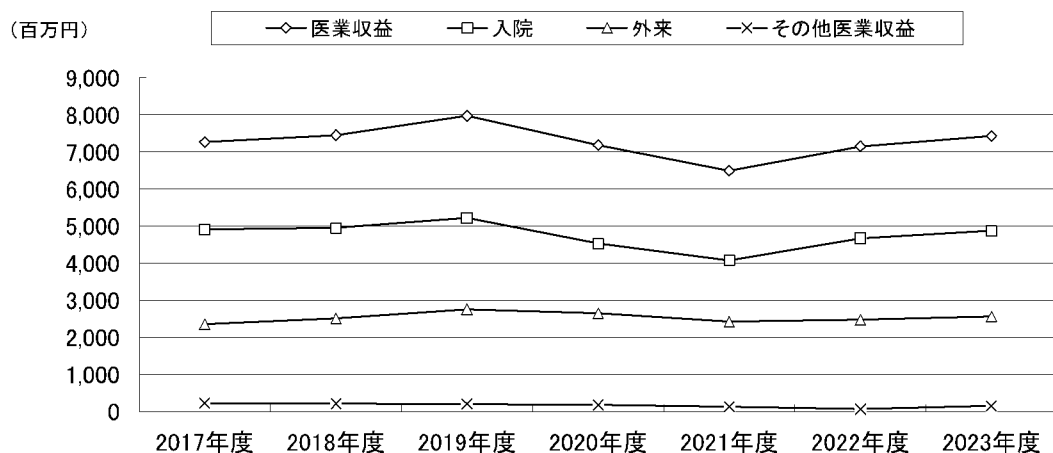
科 別	外 来		入 院		計		患者1人1日当り診療収入			
	収入額・円	比率%	収入額・円	比率%	収入額・円	比率%	外来延数	外来単価	入院延数	入院単価
	千円	%	千円	%	千円	%	人	円	人	円
内 科										
一般内科	425,258	16.6	793,780	16.3	1,219,038	16.4	16,777	25,348	17,276	45,947
呼吸器内科	197,949	7.7	495,070	10.2	693,019	9.3	8,470	23,371	10,489	47,199
循環/心外	62,234	2.4	267,071	5.5	329,305	4.4	7,415	8,393	5,163	51,728
糖尿内科	125,938	4.9	177,552	3.6	303,490	4.1	8,008	15,727	4,409	40,270
腎 臓 科	137,316	5.4	399,826	8.2	537,142	7.2	7,264	18,904	8,962	44,613
リウマチ内科	137,355	5.4	223,074	4.6	360,429	4.9	6,313	21,757	5,130	43,484
肝臓/消化器	110,612	4.3	442,774	9.1	553,386	7.4	6,288	17,591	9,896	44,743
血液内科	90,663	3.5	298	0.0	90,961	1.2	1,911	47,443	4	74,500
腫瘍内科	130,632	5.1	6,215	0.1	136,847	1.8	1,168	111,842	119	52,227
内科小計	1,417,957	55.4	2,805,660	57.6	4,223,617	56.8	63,614	22,290	61,448	45,659
精神科	14,809	0.6	0	0.0	14,809	0.2	2,776	5,335	0	0
外科	61,243	2.4	295,616	6.1	356,859	4.8	5,462	11,213	3,295	89,717
乳腺外科	311,444	12.2	77,059	1.6	388,503	5.2	5,521	56,411	590	130,608
呼吸器外科	8,962	0.4	0	0.0	8,962	0.1	743	12,062	0	0
整形外科	61,269	2.4	523,944	10.8	585,213	7.9	8,579	7,142	10,266	51,037
形成外科	1,283	0.1	0	0.0	1,283	0.0	153	8,386	0	0
脳神経外科	9,593	0.4	6,645	0.1	16,238	0.2	1,173	8,178	198	33,561
皮膚科	65,050	2.5	103,698	2.1	168,748	2.3	10,625	6,122	2,382	43,534
泌尿器科	222,711	8.7	328,112	6.7	550,823	7.4	11,053	20,149	4,026	81,498
婦人科	23,281	0.9	20,737	0.4	44,018	0.6	3,359	6,931	196	105,801
眼科	58,798	2.3	24,731	0.5	83,529	1.1	5,923	9,927	309	80,036
耳鼻咽喉科	22,303	0.9	14,590	0.3	36,893	0.5	3,595	6,204	224	65,134
放射線科	158,095	6.2	0	0.0	158,095	2.1	5,575	28,358	0	0
リハ科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0
救急科	30,462	1.2	4,079	0.1	34,541	0.5	1,252	24,331	44	92,705
歯科口腔外科	49,461	1.9	29,567	0.6	79,028	1.1	8,165	6,058	471	62,775
呼吸器科(結核)	5	0.0	135,083	2.8	135,088	1.8	69	72	4,494	30,059
緩和ケア内科	36,868	1.4	503,190	10.3	540,058	7.3	1,606	22,956	9,386	53,611
介護保険	4,252	0.2	-	-	4,252	0.1	741	5,738	-	-
合 計	2,557,846	100.0	4,872,711	100.0	7,430,557	100.0	139,984	18,272	97,329	50,064

※ この表は、決算速報値により作成しています。

#### (2) その他医業収益

種別	収入額	比率%
室 料 差 額	千円 136,263	% 92.5%
その他医業収益	11,060	7.5%
合 計	147,323	100.0%

#### 年度別収入額の推移

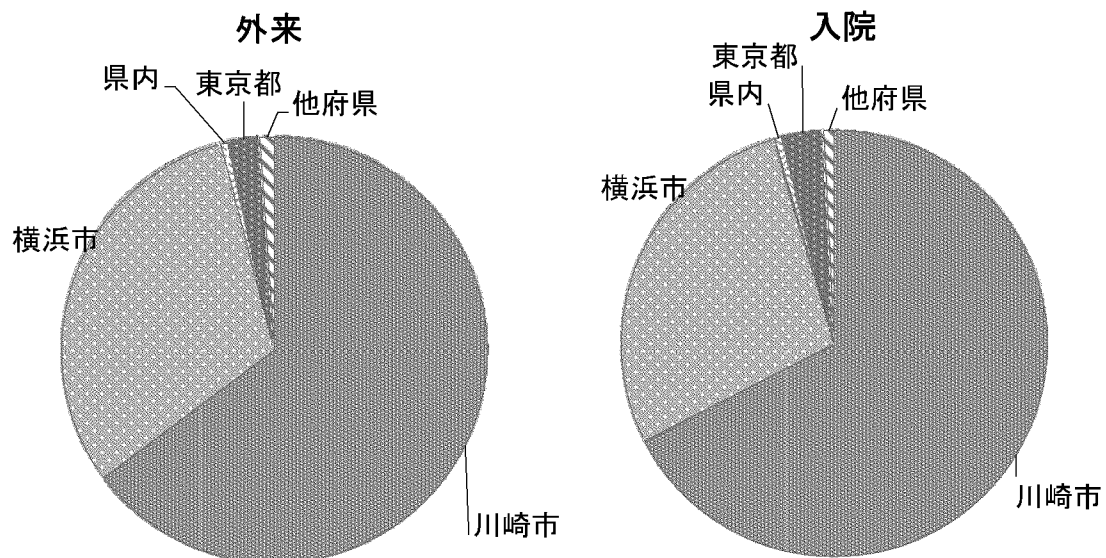


#### 4 地域別患者数(2023年度)

(延患者数)

地区名		患者数				構成比			
地域	区	外来		入院		外来		入院	
川崎市	川崎	1,377	90,218	2,420	65,645	1.0%	64.7%	2.5%	67.5%
	幸	6,599		5,704		4.7%		5.9%	
	中原	34,872		23,236		25.0%		23.9%	
	高津	34,302		22,752		24.6%		23.4%	
	宮前	11,487		9,424		8.3%		9.7%	
	多摩	1,141		1,577		0.8%		1.6%	
	麻生	440		532		0.3%		0.5%	
横浜市	港北	36,337	43,368	21,271	27,283	26.1%	31.2%	21.8%	28.0%
	その他	7,031		6,012		5.1%		6.2%	
県内		833		591		0.6%		0.6%	
東京都		3,289		3,042		2.4%		3.1%	
他府県		1,535		768		1.1%		0.8%	
計		139,243		97,329		100.0%		100.0%	

※ 介護保険は含まず。



## 5 時間外急患診療状況（2023年度）

### （1）診療科別

科 別	外 来	入 院	計
内科	1,921	1,246	3,167
精神科	0	0	0
外科	159	13	172
呼吸器外科	0	0	0
脳神経外科	5	0	5
整形外科	186	43	229
泌尿器科	121	25	146
婦人科	0	0	0
耳鼻咽喉科	58	1	59
合 計	2,450	1,328	3,778
1 日 平 均	6.71	3.64	10.35

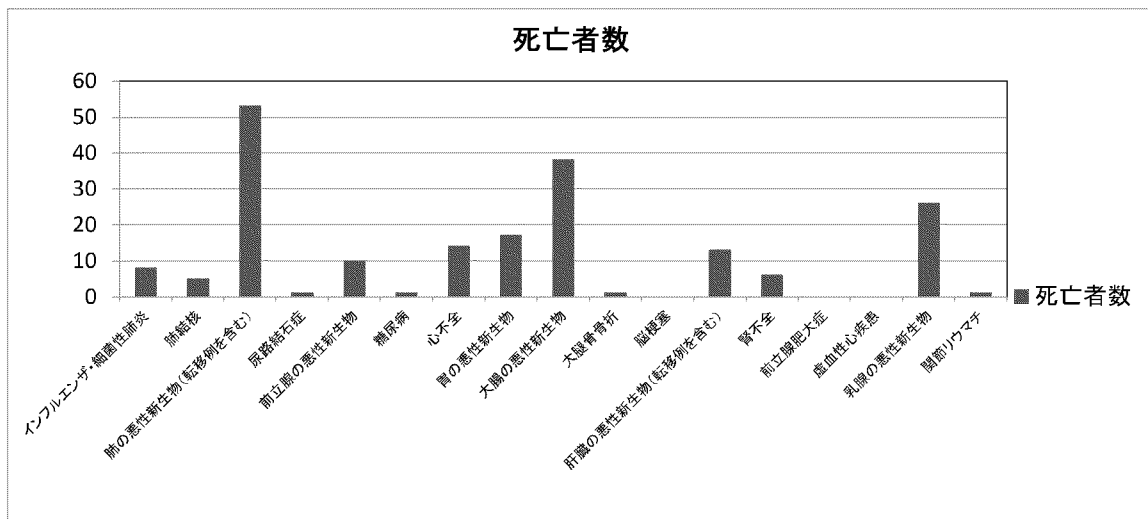
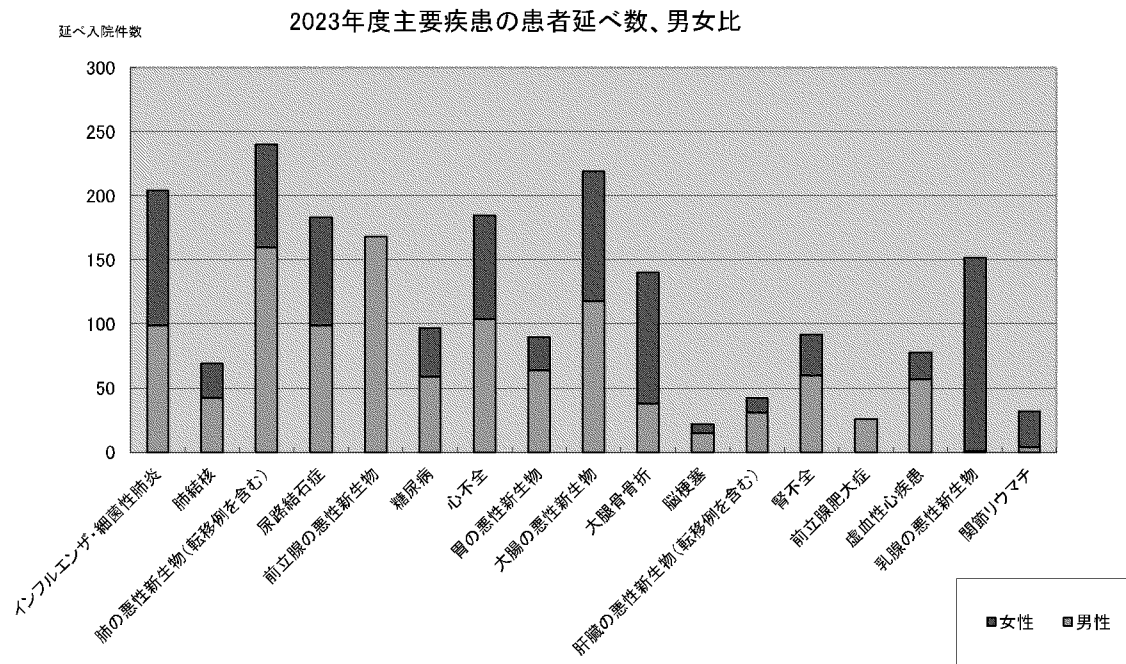
### （2）疾病別

交 通 事 故	16	1	17
一 般 負 傷	217	47	264
急 病	2,063	1,276	3,339
そ の 他	154	4	158
合 計	2,450	1,328	3,778

### （3）来院方法

救 急 車	946	978	1,924
バトロールカー	0	0	0
そ の 他	1,504	350	1,854
合 計	2,450	1,328	3,778

## 6 診療アウトカム



2023年度主要疾患患者延べ数、男女及び死亡者数

病名	入院延べ数	男性	女性	死亡数
インフルエンザ・細菌性肺炎	204	99	105	8
肺結核	69	42	27	5
肺の悪性新生物(転移例を含む)	240	160	80	53
尿路結石症	183	99	84	1
前立腺の悪性新生物	168	168	0	10
糖尿病	97	59	38	1
心不全	185	104	81	14
胃の悪性新生物	90	64	26	17
大腸の悪性新生物	219	118	101	38
大腿骨骨折	140	38	102	1
脳梗塞	22	15	7	0
肝臓の悪性新生物(転移例を含む)	42	31	11	13
腎不全	92	60	32	6
前立腺肥大症	26	26	0	0
虚血性心疾患	78	57	21	0
乳腺の悪性新生物	152	1	151	26
関節リウマチ	32	4	28	1

## 7. 特定健診・市がん検診等受診者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定健診	0	67	107	161	138	180	236	237	165	140	204	235	1870
肺がん検診	6	63	105	145	142	183	208	235	166	131	185	177	1746
喀痰細胞診	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
バリウム	2	2	15	24	12	22	23	33	29	16	29	18	225
内視鏡	9	46	33	64	56	73	106	96	77	49	75	112	796
市がん検診	11	49	108	132	135	163	201	221	158	123	180	164	1645
大腸がん検診	16	34	57	77	31	85	100	98	115	75	76	49	813
乳がん検診	12	20	39	45	50	61	67	76	94	49	59	78	650
子宮がん検診	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	5
子宮体部	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	5
子宮頸部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜市乳がん検診	0	4	13	12	10	12	17	8	8	7	10	6	107
白費	1	21	27	49	56	55	62	69	49	39	60	53	541
心電図検査	0	17	31	35	32	47	69	57	44	28	61	61	482
無料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前立腺がん検診	1	9	16	9	8	16	17	14	12	8	14	12	136
動脈硬化検査	2	31	38	58	63	73	99	94	70	54	81	74	737
内臓脂肪CT検査	0	0	3	1	0	3	0	1	0	0	1	2	11
ピロリ菌検査	2	4	4	13	10	14	15	10	8	7	17	20	124
乳腺エコー	12	22	40	46	51	56	61	57	65	48	53	68	579
肝炎ウイルス検査	1	6	6	9	9	16	9	8	7	10	15	7	103
PSA検査	0	0	7	26	22	24	34	32	17	21	39	34	256
骨粗しょう症検診	1	3	4	6	9	18	10	11	14	9	6	15	106
人間ドック	7	13	13	13	19	14	24	24	20	16	15	22	200
大腸内視鏡検査	0	0	3	0	3	0	2	1	0	4	0	1	14
肺ドック(低線量肺がんCT検査)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
足腰ドック	0	0	0	0	0	0	1	5	4	1	3	0	14
脳ドック	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	2	2	9
膝ドック	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	1	6
超音波	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0	5
乳がんドック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マンモグラフィ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
超音波+マンモ	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	1	2	9

※特定健康診査(特定健診)には、後期高齢者健診(75歳以上)、国保35歳・38歳健診、生活保護受給者健診を含む。心電図検査(白費検診)

※白費検診は、特定健診及び市がん検診のオプションとして実施したもの。



